

## 第二節 輸移入狀況

内地製鹽ノ保護ハ法ノ精神ナリ然レトモ高價ナル内地鹽ノ供給ハ國民經濟上適當ニ考慮ヲ加フルノ必要アルヲ以テ内地ニ於ケル鹽ノ生産ハ現在ニ於ケル十億斤程度ヲ限度トシ其ノ以上ノ需要ニ在リテハ低價ナル移輸入鹽ヲ以テ補充スルノ方針ヲ採レリ而シテ工業用、漁業用ノ如キハ特ニ移輸入鹽ヲ供給シ以テ斯業ノ助成ニ資セリ移輸入鹽ハ臺灣、關東州等殖民地ニ於ケル産業ノ伸張ニ顧ミ主トシテ其ノ産鹽ヲ以テシ他ノ國外産鹽ノ輸入ニ在リテハ特ニ需要アルモノノミニ止メリ

輸移入鹽ハ臺灣鹽、關東州鹽ノ外英國鹽、獨逸鹽等アルモ國外産鹽ニ在リテハ近年少量ノ精製鹽アルノミ内地ニ於ケル鹽ノ需給、原産地ニ於ケル生産價格等ノ關係ヲ參酌シ毎年次取扱人ヲ選定シ所要ノ種類數量並價格等ヲ取纏メ輸移入ヲ命令シ其ノ輸移入鹽ハ輸移入取扱人ニ於テ年度内ニ買受ケ引取ルコトト爲セリ歐米鹽ニ在リテハ需要者ノ要求ニ應ジ之カ取扱ヲ命スルヲ例トス

尙臺灣鹽ノ移入ニ在リテハ同島ニ於ケル鹽業政策ノ關係上臺灣總督府ト協定シ移入計畫ヲ樹ツルヲ以テ同鹽ノ移入取扱人ハ臺灣ニテ移出取扱人ヲ爲シ取扱ノ數量、價格其ノ他雙方ノ命令ニ依リ之カ取扱ニ從事シ他ノ外國鹽ノ輸入取扱人カ隨意ノ取引ニ依リ輸入スルモノトハ其ノ事情同シカラス

全世界ニ於ケル鹽ノ生産高ハ英米諸國ノ統計書ニ計上セルモノ約二千萬噸ニシテ本邦生産ハ大體其ノ三パーセントニ當レリ左ニ海外主要産地ヲ附記シ參考ニ資ス(大正三年調査)

<p>歐 羅 巴</p>	<p>亞 細 亞</p>
<p>露西亞 羅馬尼亞 希尼亞及ヘルツェゴビナ 埃太利 匈牙利 獨牙逸 白耳義</p>	<p>日本 朝鮮 支那 安南 暹羅 印度(英領) 印度(蘭領) 錫蘭(英領) 波刺斯 亞刺比亞 サマリヤ(英領) シ浦路ス(英領) 亞丁(英領) 土耳其</p>
<p>二、〇四七 一、二六 五七 二六 三五二 二七〇 二、〇九〇 五一二</p>	<p>五、六七 九、九 一、一四 一、一四 一、三二 七、一 一、六二一 一、二二 二、九 一、一 一、一 二、一 八、五 三、三五</p>

佛蘭西	一、二二七
瑞西	五八
伊太利	五二二
西班牙	六七八
葡萄牙	四四
英吉利	二、〇九九
埃及	一〇七
チユニス	一三三
エリトリア	二〇
アルゼリヤ(佛領)	二〇
アビシニヤ	一四
東部亞弗利加(獨領)	一
南部亞弗利加(英領)	三七
ケープベルテ島(蘭領)	一
ヒリツピン	一一二
濠洲(英領)	六七
布哇(米領)	一
北米合衆國	三、九〇四
加奈陀(英領)	七九
墨西哥	六七
コスタリカ	一一
パハマ(英領)	一

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

中部	亞米利加	タルクス及カイコス島(英領) ポルトリコ 西印度(關領)	四〇 二一 一三
南亞米利加	ベネズエラ コロンビヤ エクワドル ペル 智利 伯刺西爾 アルゼンチン	一五 四四〇 一三 二〇 二三 一一〇 三〇	
合計		一九、二六一	

備考

一 本表ハ千九百十年前後ニ於ケル一箇年産額ノ概數(容量噸)ヲ集計スルモノトス

大正三年度ニ於ケル臺灣鹽ノ移入ハ從來ノ如ク臺灣專賣局ト協定シ移入命令高ヲ一億斤トシ臺灣鹽業株式會社ヲ移入取扱人ニ指定シタリ關東州鹽ノ輸入ハ大日本鹽業株式會社、滿韓鹽業株式會社及村井市孝ノ三人ヲ輸入取扱人トシテ七千萬斤ノ命令ヲ爲シタリ(後滿韓鹽業株式會社ハ大日本鹽業株式會社ニ合併シタルヲ以テ命令ノ承繼ヲ承認セリ)然ルニ内地鹽ノ生産不況ニシテ臺灣關東州トモ豊況ナルヲ以テ同年六月大日本鹽業株式會社及滿韓鹽業株式會社ニ對シ關東州鹽四千萬斤臺灣鹽業株式會社ニ對シ臺灣鹽一千萬斤ノ追加命令ヲ爲シタリシモ其ノ後内地ノ天候回復シ生産激増セシヨリ總命令高二億二千萬斤ニ對シ實蹟ハ一億七千五百餘萬斤ニ止リタリ

	移 輸 入 取 扱 人	命 令 高
臺灣鹽業株式會社	臺灣鹽業株式會社	一一〇、〇〇〇、〇〇〇 斤
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	八四、〇〇〇、〇〇〇
滿韓鹽業株式會社	滿韓鹽業株式會社	二五、〇〇〇、〇〇〇
村井市孝	村井市孝	一、〇〇〇、〇〇〇
計		二二〇、〇〇〇、〇〇〇

歐洲鹽ニ在リテハ前年度ニ同シク英國鹽ヲセール、フレザー株式會社ニ獨逸鹽ヲオット、ライメルス合名會社ニ何レモ輸入取扱ヲ命シタリシカ後者ハ日獨開戰ノ爲輸入ヲ見ルニ至ラスシテ止メリ

	輸 入 取 扱 人	實 蹟
英國鹽	セール、フレザー株式會社	三一、〇三八 斤
獨逸鹽	オット、ライメルス合名會社	

臺灣鹽業株式會社ニ對スル大正三年度移入及賣渡命令左ノ如シ(他ノ取扱人ニ對スル命令ハ之ヲ略ス以下同シ)

臺灣鹽移入及賣渡命令書

- 第一條 臺灣鹽業株式會社ハ本命令ニ依リ臺灣鹽ノ移入ヲ取扱フヘシ
- 第二條 臺灣鹽ノ移入ハ政府自ラ之ヲ爲ス場合ノ外總テ臺灣鹽業株式會社ヲシテ其ノ取扱ヲ爲サシムヘシ但シ政府ハ臺灣鹽業株式會社ニ於テ配船其ノ他移入取扱方ニ付怠慢ノ行爲アリト認ムルトキハ他ノ者ヲシテ之ヲ取扱ハシムルコトアルヘシ
- 第三條 政府ニ於テ定メタル臺灣鹽移入期別移入見込額ノ範圍内ニ於テ臺灣總督府專賣局カ臺灣鹽業株式會社ニ對シ鹽ノ賣渡ヲ爲サムトスルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ何時ニテモ之ヲ買受ケ直ニ其ノ鹽ヲ移入スヘキ地ニ回送シ其ノ地所轄專賣支局長ニ引渡スヘシ

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

臺灣鹽業株式會社ハ本年度ニ於ケル臺灣鹽移入地別移入高ヲ豫定シ速ニ專賣局ニ申告シ鹽移入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ更ニ其ノ到着豫定日、受渡場所毎ノ鹽等級、數量及本船ニ於テ買受クヘキ鹽數量ヲ移入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ  
前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 臺灣鹽業株式會社ハ第三條ニ依リ臺灣鹽ヲ買受ケタルトキハ臺灣總督府專賣局ニ請求シテ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ等級及移入地ノ異ル毎ニ鹽賣渡書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス  
鹽賣渡書ニ記載シタル鹽全部ヲ同時ニ一船舶ニ船積スルコト能ハサル場合ニ於テハ船積シタル鹽ニ對スル鹽船積證明書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス

第五條 臺灣鹽移入地ニ到着シタルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ其ノ地ニ移入スヘキ鹽ニ對スル臺灣鹽移入申告書並其ノ鹽ニ對シ前條ニ依リ交付ヲ受ケタル書類ヲ其ノ移入地所轄專賣官署ニ提出スヘシ  
移入地ヲ異ニスル臺灣鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ回送シタルトキハ移入地ニ到着ノ都度臺灣鹽業株式會社ハ前項ノ手續ヲ爲ス外尙他ノ地ニ移入シ及移入セントスル鹽ニ對シ前條ノ書類寫ヲ添附シ移入地別ニ鹽ノ等級數量ヲ申告スヘシ

第六條 本命令ニ依リ專賣支局長ト臺灣鹽業株式會社トノ間ノ鹽ノ受渡ハ移入地ニ於ケル專賣局倉庫内ニ於テ實量ヲ計算シ其ノ鹽ノ等級及數量ニ依リ受渡スヘキモノトス但シ政府ノ都合ニ依リ船内ニ於テ鹽ノ實量ヲ計算シ受渡ヲ爲スコトアルヘシ  
鹽ノ船卸、運搬方法、陸揚、倉入及實量計算方等ニ付テハ移入地所轄專賣支局長ノ指揮ニ從フヘシ

第七條 政府ハ臺灣鹽業株式會社カ本命令ニ依リ移入シタル鹽ニ付門司受渡ノモノニ對シ左ノ割合ノ代金ヲ臺灣鹽業株式會社ニ仕拂フヘシ

- 一 竝等鹽 百斤ニ付 金六十六錢參厘
  - 二 竝等鹽ニシテ鹽酸、曹達、硫酸曹達、晒粉製造用ニ供スルモノ及輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金六十參錢
  - 三 上等鹽 百斤ニ付 金七十壹錢八厘
  - 四 上等鹽ニシテ鹽酸、曹達、硫酸曹達、晒粉製造用ニ供スルモノ及輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金七十錢八厘
- 門司以外ノ移入地ニ於テ受渡ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前項代金ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ仕拂フヘシ
- 一 神 戶 金 貳 錢
  - 二 半田、四日市、境 金 參 錢

三	橫濱、伏木	金	四	錢
四	直江津	金	五	錢
五	土崎	金	五	錢
六	新潟、函館小樽	金	四	錢
		五	厘	

境、函館小樽ニ於テ受渡ヲ爲ス鹽ハ本船ニ於テ受渡ヲ爲スモノニ限ル

汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ前各項ノ仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ政府ノ定ムル所ニ依ル

第八條 前條第一項第一號又ハ第三號ニ依リ受渡ヲ爲シタル鹽ノ同條第一項第二號又ハ第四號ノ用途ニ供スル爲政府ニ於テ賣渡

ヲ爲シタルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ政府ノ賣渡數量ニ對スル各支拂價格ノ差額ヲ直ニ政府ニ返納スヘシ

第九條 第七條ニ依リ政府ノ仕拂フヘキ金額ハ他ノ地ニ移入スヘキ鹽ノ積合アル場合ト雖モ其ノ他ニ移入スヘキ鹽ノ受渡ヲ終リ

タルトキハ臺灣鹽業株式會社ノ請求ニ依リ之ヲ支拂フヘキモノトス

第十條 政府ハ臺灣鹽業株式會社ヲシテ臺灣鹽ノ移入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第十一條 政府ハ臺灣鹽業株式會社ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ

其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ政府ハ

之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ政府ハ必要ト認ムルトキハ臺灣鹽業株式會社ニ對シ損害賠償金ヲ徵收スルコトアルヘシ其ノ金額ハ政府ノ定

ムル所ニ依ル

第十二條 臺灣鹽業株式會社ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲鹽移入地ニ代理人ヲ定メ之ヲ淺草專賣局長ニ申告スヘシ其ノ變更

ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十三條 政府ハ一箇月以前ニ臺灣鹽業株式會社ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ臺灣鹽業株式會社ノ

承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

政府ハ都合ニ依リ臺灣鹽業株式會社カ移入セムトスル鹽ノ船卸開始前ニ於テ移入地ノ變更ヲ命シ又ハ移入セムトスル鹽ノ數量

ヲ制限スルコトヲ得

第十四條 臺灣鹽業株式會社ハ第七條ニ依ル仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ政府ニ對シテ請求ヲ爲スコトヲ得ス

第十五條 臺灣鹽業株式會社ハ本命令ニ依リ專賣支局長ニ引渡シタル鹽ヲ其ノ引渡シタル場所ニ於テ當該會計年度中ニ全部買受

ケ之ヲ引取ルノ義務アルモノトス但シ鹽酸、曹達、硫酸曹達、晒粉製造用鹽又ハ輪移出用鹽ニ付テハ政府ハ直接其ノ需要者ニ賣渡

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

スコトアルヘシ

前項ノ義務ニ違背シ其ノ會計年度中ニ全部引取りヲ爲ササルトキハ翌年度ノ始ヨリ其ノ引取終了ノ日迄引取未済鹽千斤ニ付一日金壹錢壹厘ノ割合ヲ以テ過怠金ヲ政府ニ納付スヘキモノトス

前項ノ場合ニ於テ翌年度ニ移入命令ヲ爲スコトアルトキハ其ノ移入ヲ命スヘキ數量中ヨリ前項引取未済鹽ノ數量ヲ控除シタルモノヲ以テ翌年度ニ於ケル移入命令數量トス

第十六條 臺灣鹽業株式會社ハ第十一條ニ依ル賠償金及第十五條ニ依ル過怠金ノ保證トシテ現金若ハ國債證券ヲ以テ金壹萬四千圓ヲ淺草專賣支局ニ提供スヘシ

第十七條 臺灣鹽業株式會社カ政府ニ對シ賣渡請求ヲ爲スヘキ一回ノ數量及其ノ引取ルヘキ一日ノ數量ハ政府ノ指定スル所ニ依ルヘシ

第十八條 臺灣鹽業株式會社ハ鹽酸、曹達、硫酸曹達、晒粉製造用鹽及輸移出用鹽ニ付テハ政府ヨリ買受ケタル原價ヲ以テ之ヲ需用者ニ販賣スヘシ但シ輸移出用鹽ノ販賣價格ハ政府ノ承認ヲ受ケ加工シタル鹽ニ付テハ加工實費又ハ運搬實費若ハ包裝實費ヲ加算スルコトヲ得

第十九條 臺灣鹽業株式會社ハ其ノ移入シタル竝等鹽ノ内鹽酸、曹達、硫酸曹達及晒粉製造用鹽トシテ左ノ數量ヲ其ノ需要者ニ供給スル義務アルモノトス

門司方面

九百萬斤以上

神戸方面

七百萬斤以上

横濱方面

五百萬斤以上

第二十條 本命令ノ有効期間ハ大正三年四月一日ヨリ大正四年三月三十一日迄トス

大正四年度ハ臺灣鹽ノ移入ハ臺灣鹽業株式會社ニ一億斤關東州鹽ノ輸入ハ大日本鹽業株式會社及村井市孝ニ七千萬斤ノ取扱ヲ命シ總命令高ハ一億七千萬斤ニシテ實蹟ハ一億四千九百余萬斤ニ止レリ

臺灣	移 輸 入 取 扱 人	命 令 高
鹽	臺灣鹽業株式會社	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇斤



關 東 州 鹽

大日本鹽業株式會社  
村井市孝

六九、〇〇〇、〇〇〇  
一、〇〇〇、〇〇〇  
一七〇、〇〇〇、〇〇〇

歐米鹽ハ「セール、フレザー」株式會社ヲシテ英國精製鹽ノ輸入取扱ヲ爲サシメタルコト前年ニ同シ獨逸鹽ニ在リテハ國交斷絶ノ爲輸入事實ナシ當時米國仕向ノ開鑿鹽藏ニ同國加州產鹽ヲ使用セムトスルアリ輸出貿易獎勵ノ爲特ニ輸入ヲ命スルコトトシ駒田商會ヲシテ一時限ノ輸入取扱人ニ指定シタリ

		輸 入 扱 人	實 蹟
英 國	鹽	セール、フレザー株式會社	二、三五八斤
米 國	鹽	駒田商會	四〇、〇〇〇
計		粗製鹽	四二、三五八

從來輸入鹽ハ實量ヲ計量シ受入タリシモ大正五年二月以後臺灣鹽ハ鹽賣渡書、關東州鹽ハ鹽船積證明書ニ記載セル數量ニ依ルコトニ改定シタルヲ以テ命令書中改正ヲ加ヘタリ臺灣鹽移入及賣渡命令書中主ナル變更左ノ如シ

第六條 政府カ前條ニ依ル鹽ノ受入ヲ爲スハ第四條ニ依リ臺灣總督府專賣局カ臺灣鹽業株式會社ニ交付シタル鹽賣渡書又ハ鹽船積證明書ニ記載セル鹽ノ數量及政府ノ認定シタル等級ニ依リ移入港船内ニ於テ之ヲ爲スモノトス但シ臺灣ニ於テ汽船積込前不可抗力其ノ他正當ノ事由ニ因リ生シタル流失鹽ニシテ臺灣總督府專賣局ノ證明アルモノハ之ヲ前記數量ヨリ控除スヘシ  
政府ニ於テ必要アリト認メタルトキハ前項ニ拘ラス實量計量ノ上受入ヲ爲シ又ハ專賣局倉庫内ニ於テ受入ヲ爲スコトアルヘシ

第十條 臺灣鹽業株式會社ハ本命令ニ依リ引渡シタル鹽ヲ其ノ引取場所ニ於テ其ノ引渡數量ニ依リ即時全部ヲ買受ケ之ヲ引取ル

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

ノ義務アルモノトス但シ倉入ヲ爲シタル鹽ニ付テハ政府ハ其ノ會計年度中ニカ買受引取ヲ猶豫スルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テハ臺灣鹽業株式會社ハ總テ倉入當時ノ數量ヲ以テ買受引取ヲ爲シ且其ノ數量ノ多少等ニ付何等異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得サルモノトス

政府ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキハ前項ニ拘ラス實量計量ノ上鹽ノ賣渡ヲ爲スコトアルヘシ

第十一條 政府ハ前條ニ拘ラス本命令ニ依リ移入シタル鹽ヲ鹽酸、曹達、硫酸曹達、晒粉製造用又ハ輸移出用トシテ直接需要者ニ賣渡スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ一回ニ受入レタル鹽ノ部分賣渡ヲ爲シタルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ其ノ殘鹽ニ付實量計量ヲ爲サス受入數量ヨリ其ノ賣渡數量ヲ控除シタル數量ヲ以テ買受引取ヲ爲スノ義務アルモノトス

第十七條 臺灣鹽業株式會社カ第十條ノ義務ニ違背シ其ノ會計年度中ニ全部鹽ノ引取ヲ爲ササルトキハ翌年度ノ初ヨリ其ノ引取終了ノ日迄引取未濟鹽千斤ニ付一日金一錢一厘ノ割合ヲ以テ過怠金ヲ政府ニ納付スヘキモノトス

大正五年度ニ於ケル臺灣鹽ハ前年度ニ同シク命令高一億斤トシ臺灣鹽業株式會社ヲ移入取扱人ト爲シ關東州鹽亦前年通大日本鹽業株式會社及村井市孝ヲ七千萬斤ノ輸入取扱人ト爲シタリシカ歐洲開戰以來「アルカリ」工業勃興ノ爲原料鹽ノ需要加ハリ同年十月五千萬斤ヲ増加移輸入スルコトトシ臺灣鹽業株式會社及大日本鹽業株式會社ニ各二千五百万斤ヲ追加命令シ總命令高ハ二億二千萬斤ニ上リタルモ實蹟ハ一億八千八百餘萬斤ニ止レリ

臺灣鹽		移 輸 入	取 扱 人	命 令	高
關 東 州 鹽	臺灣鹽業株式會社				一二五、〇〇〇、〇〇〇 斤
	大日本鹽業株式會社				九四、〇〇〇、〇〇〇
	村井市孝				一、〇〇〇、〇〇〇
計					二二〇、〇〇〇、〇〇〇

歐米鹽ハ英國精製鹽ノ輸入ヲ「セール、フレザー」株式會社ニ取扱ハシメタル外前年度ト同シク米國仕向開鑿鹽藏用トシテ米國加州產粗製鹽ノ輸入ヲ駒田商會ニ許可シタリ

英國	鹽	輸 入	取 扱	人	實 績
米 國	鹽	駒田商會			精製鹽 一七、八七五斤 粗製鹽 一一二、四〇五 一三〇、二八〇

歐洲大戰ノ影響ハ船腹ノ不足ヲ來シ運賃騰貴セル爲大正五年四月以降輸入鹽ノ各受渡港間ニ於ケル運賃ハ之ヲ增額シタリ

大正六年度臺灣鹽ノ移入ハ前年ニ同シク命令高一億二千五百萬斤トシ臺灣鹽業株式會社ニ取扱ヲ命シタリ然ルニ「アルカリ」工業ノ勃興ト一般經濟界及北海漁業ノ好況等ニ因リ鹽ノ需要増加シタル爲前後四千萬斤ノ増加移入ヲ命令シタリ(後臺灣鹽業株式會社ハ大日本鹽業株式會社ニ合併シタルヲ以テ命令ノ承繼ヲ承認セリ)關東州鹽ノ輸入亦前年ニ同シク大日本鹽業株式會社及村井市孝ニ計八千萬斤ノ取扱ヲ命シタリシモ鹽ノ需要前記ノ如ク激増セシヲ以テ大日本鹽業株式會社ニ對シテハ數回ニ互リテ九千五百萬斤ノ多キヲ村井市孝ニ對シテモ五十萬斤ヲ増額命令シタルモ供給尙十分ナル能ハス然ルニ當時支那ニ於ケル獨逸國ノ租借地タル青島我軍ノ占領ニ歸シ製鹽事業有望ナル爲我資本家ハ盛ニ鹽田ノ開拓ヲ爲シ多量ノ製鹽ヲ見ルニ至リシヨリ同地產鹽ヲ以テ補足ニ充當スルコトニ決シ大日本鹽業株式會社ニ對シ二千萬斤ノ輸入ヲ命シ更ニ再次六千萬斤ヲ増額シ尙北海漁業用トシテ朝鮮再製鹽六百萬斤ノ移入ヲ命シ上記命令高ハ總額實ニ四億萬斤ヲ突破シ實績三億八千萬斤ニ上レリ

臺灣	鹽	移 入	取 扱	人	命 令	高
臺灣鹽業株式會社					一六五、〇〇〇、〇〇〇斤	

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

關東州鹽	移輸	命令	高
大日本鹽業株式會社	入取	命令	一七四、〇〇〇、〇〇〇
村井市孝	入取	命令	一、五〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	入取	命令	八〇、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	入取	命令	六、〇〇〇、〇〇〇
計		命令	四二六、五〇〇、〇〇〇

「アルカリ」工業ノ發達ハ益々鹽ノ需要ヲ激増シ而モ海運界ハ異常ノ變調ヲ來セルヲ以テ工業者自ラ船繰回送ヲ爲シ低廉ナル運賃ヲ以テ自用鹽ノ輸入ヲ爲シ得ルニ於テハ之ヲ許可シ斯業ノ保護獎勵ヲ計ルコトトシ旭硝子株式會社外六工業會社ニ對シ青島鹽三千三百余萬斤ノ輸入取扱ヲ命シ茲ニ工業用自己輸入ノ創始ヲ見ルニ至リタリ其ノ他米國仕向開蟬鹽藏用ニ在リテモ同一趣旨ニ依リ日本貿易株式會社ヲシテ米國加州鹽ノ輸入取扱ヲ爲サシメタリ

青島鹽	輸	命令	高
旭硝子株式會社外六名	入取	命令	三三三、六〇〇、〇〇〇 斤
日本貿易株式會社	入取	命令	一、八〇三、二二五 斤
實蹟		命令	

歐米精製鹽ハ「セール、フレザー」株式會社ヲシテ英國鹽ノ輸入ヲ命令シタルノミ

英國鹽	輸	實蹟	
セール、フレザー株式會社	入取	實蹟	一三三、〇四五 斤

海運界ノ好況ハ備船料ノ騰貴トナリ輸移入鹽ノ運賃ハ次第二昂騰シ取扱人ハ契約賃率ヲ以テ支持スルコト至難ノ狀況ニ陥リ其ノ引上ヲ請求スルコト急ナリ左記請願ハ當時ノ實況ヲ窺フニ足ラム

臺灣鹽購買價格並內地回漕費引上ニ付御願

從來屢請願仕候通り時局關係ニ基ク運賃昂騰ニ依リ移送上常ニ至大ノ痛苦ヲ相感居候處昨秋以來一層備船料ノ向上ヲ促シ運賃率又從テ暴騰ヲ告ケタル爲現時御制定ノ賠償金並回漕費額ヲ以テシテハ到底移入シ難キ窮境ニ陥リ申候間大正六年度ノ御命令ハ何卒左記陳述ノ事由ニ據リ御改訂被成下候様願上候

一 賠償價格上並共百斤ニ付三十錢以上引上相成度

事由

大正五年度御命令書御決定前ヨリ今日ニ至ル迄屢次ノ陳情ニテ御了知ノ如ク日ニ月ニ運賃率ノ暴騰ヲ告ケタル結果現ニ大正五年度ノ移送費ニ於テ多大ノ差損ヲ被リ居り候處大正六年度ニ至リテハ更ニ非常ナル高率ヲ船會社ヨリ要求セラレ種々交渉ノ末辛フシテ一億斤迄ヲ四十三錢一億斤以上ニ千萬斤迄ヲ更ニ十錢高トシ夫レ以上超過ノ場合ハ別ニ割増ヲ要スルコトニ協定仕候ニ付テハ今是ヲ大正四年度迄ノ運賃十二錢五厘ニ比スルニ一億斤以内ノ場合ニ於テ既ニ三十錢五厘ノ差額ヲ示スニ至レリ

由來賠償價格御制定ノ基礎タル鹽代、島内運搬費、運賃ノ三費目中運賃ニ於テハ從來十八錢ト計上セラルルモ該運賃タルヤ單獨ナル本船運賃ノミニアラサルコトハ申ス迄モ無ク其ノ内容ハ當時ノ本船運賃十二錢五厘ニ船内人夫賃、船料、保險料及流失鹽ノ損失等ヲ加算スヘキモノナルコトハ御承知ノ事實ニ御座候然ルニ大正六年度ハ既ニ本船運賃ノミニ於テ上段對照ノ如キ甚大ノ差額ヲ相示シ居候ノミナラス之ニ滯船料其ノ他ノ昂騰率ヲ加算スル時ハ更ニ一層差損ヲ増大スル事ハ明瞭ナルヲ以テ不得已前記ノ通賠償價格ノ御改訂ヲ請願仕候次第ニ御座候

一 各移入港ノ回漕費ヲ下記ノ通り増額セラレタキコト

神戸移入

金三錢五厘ヲ金九錢ニ

半田、四日市、境移入

金五錢五厘ヲ金十五錢ニ

清水移入

金六錢ヲ金十六錢ニ

横濱、伏木移入

金七錢ヲ金十八錢ニ

函館、小樽、青森、新潟移入

金八錢ヲ金二十四錢ニ

直江津移入

金九錢ヲ金二十四錢ニ

土崎、酒田移入

金九錢五厘ヲ金二十四錢ニ

但シ門司、横濱間噸三圓ノ割合ヲ以テ算出ス

事由

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

前項陳述ト同一事情ノ下ニ目下門司、横濱間ノ運賃率ハ遂ニ五圓七八十錢ニ突飛致候情況ニ有之候ノミナラス船會社トノ間ニ於テ門司迄ノ運賃ヲ協定スル都合上門司各港間ハ現時御規定率ヨリ相當引上ノ御詮議ヲ享クルコトヲ條件ト致候事情モ有之候間一應内地鹽御回送費ト御對照ノ上前記ノ通り御改訂相成度候

右請願ニ付テハ平素貴局ノ御恩命ヲ蒙リ居候弊社トシテハ太々不本意至極ノ儀ニ相感申居候ヘ共如何セン刻下ノ運賃暴騰ハ遂ニ此ノ請願ヲ餘儀ナカラシメ候次第ニ御座候間何卒實情御推恕ヲ賜ハリ特別ノ御詮議ヲ以テ願意御聽許被成下度此段奉願上候也

大正六年二月二十七日

東京市麴町區有樂町一丁目一番地

臺灣鹽業株式會社專務取締役 藤 田 謙 一

## 大正六年四月臺灣鹽移入及賣渡命令ハ左ノ如ク改正セリ

### 臺灣鹽移入及賣渡命令書

第一條 臺灣鹽業株式會社ハ本命令ニ依リ臺灣鹽ノ移入ヲ取扱フヘシ

本命令ニ依リ移入スヘキ鹽ノ數量ハ一億二千五百萬斤以內トス

第二條 臺灣鹽ノ移入ハ政府自ラ之ヲ爲ス場合ノ外總テ臺灣鹽業株式會社ヲシテ其ノ取扱ヲ爲サシムヘシ但シ政府ハ臺灣鹽業株式會社ニ於テ配船其ノ他移入取扱方ニ付怠慢ノ行爲アリト認ムルトキハ他ノ者ヲシテ之ヲ取扱ハシムルコトアルヘシ

第三條 政府ニ於テ定メタル臺灣鹽移入期別移入見込額ノ範圍內ニ於テ臺灣總督府專賣局カ臺灣鹽業株式會社ニ對シ鹽ノ賣渡ヲ爲サムトスルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ何時ニテモ之ヲ買受ケ直ニ其ノ鹽ヲ移入スヘキ地ニ回送シ政府ニ引渡スヘシ

臺灣鹽業株式會社ハ本年度ニ於ケル臺灣鹽移入地別移入高ヲ豫定シ速ニ專賣局ニ申告シ鹽移入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ更ニ其ノ到著豫定日、受渡場所毎ノ鹽等級、數量及本船ニ於テ買受クヘキ鹽ノ數量ヲ移入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨申告スヘシ

第四條 臺灣鹽業株式會社ハ前條ニ依リ臺灣鹽ヲ買受ケタルトキハ臺灣總督府專賣局ニ請求シテ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ等級及移入地ノ異ナル毎ニ鹽賣渡書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス

鹽賣渡書ニ記載シタル鹽全部ヲ同時ニ一船舶ニ船積スルコト能ハサル場合ニ於テハ船積シタル鹽ニ對スル鹽船積證明書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス

第五條 臺灣鹽、移入地ニ到著シタルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ其ノ地ニ移入スヘキ鹽ニ對シ臺灣鹽移入申告書並前條ニ依リ交付

第五條 臺灣鹽、移入地ニ到著シタルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ其ノ地ニ移入スヘキ鹽ニ對シ臺灣鹽移入申告書並前條ニ依リ交付

ヲ受ケタル鹽賣渡書又ハ鹽船積證明書ヲ其ノ移入地所轄專賣官署ニ提出ス其ノ鹽ノ船卸、運搬方法、陸揚等受渡ニ關シ指揮ヲ受クヘシ

移入地ヲ異ニスル臺灣鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ回送シタルトキハ移入地ニ到著ノ都度臺灣鹽業株式會社ハ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙其ノ他ノ地ニ移入シ及移入セムトスル鹽ニ對シ鹽賣渡書又ハ鹽船積證明書寫ヲ添附シ移入地別ニ鹽ノ等級數量ヲ申告スヘシ

第六條 政府カ前條ニ依ル鹽ノ受入ヲ爲スハ第四條ニ依リ臺灣總督府專賣局カ臺灣鹽業株式會社ニ交付シタル鹽賣渡書又ハ鹽船積證明書ニ記載セル鹽ノ數量及政府ノ認定シタル等級ニ依リ移入港船内ニ於テ之ヲ爲スモノトス但シ臺灣ニ於テ汽船積込前可抗力其ノ他正當ノ事由ニ因リ生シタル流失鹽ニシテ臺灣總督府專賣局ノ證明セルモノハ之ヲ前記數量ヨリ控除スヘシ

第七條 政府ハ臺灣鹽業株式會社カ本命令ニ依リ移入シタル鹽ニ付門司受入ノモノニ對シ左ノ割合ノ代金ヲ臺灣鹽業株式會社ニ仕拂フヘシ但シ汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ相當仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ政府ノ定ムル所ニ依ル

一 竝等鹽 百斤ニ付 金八拾六錢參厘

二 竝等鹽ニシテ化學的藥品製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金八拾參錢

三 上等鹽 百斤ニ付 金九拾壹錢八厘

四 上等鹽ニシテ化學的藥品製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金九拾錢八厘

門司以外ノ移入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前項代金ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ仕拂フヘシ但シ政府ニ於テ特ニ急速移入ヲ命ジタル場合ハ相當運賃ノ割増ヲ爲スコトアルヘシ

一 神戶 金 六 錢

二 半田、四日市、境 金 九 錢

三 清 水 金 拾 錢 五 厘

四 伏 木 金 拾 貳 錢

五 横 濱 金 拾 四 錢

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

六、直 江 津

七、土 崎、酒 田

八、新潟、函館、小樽、青森

金 拾 五 錢  
金 拾 六 錢 五 厘  
金 拾 參 錢 五 厘

第八條 前條第一項第一號又ハ第三號ニ依リ受人ヲ終リタル鹽ヲ同條第一項第二號又ハ第四號ノ用途ニ供スル爲政府ニ於テ賣渡ヲ爲シタルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ政府ノ賣渡數量ニ對スル各仕拂金額ノ差額ヲ直ニ政府ニ返納スヘシ

第九條 第七條ニ依リ政府ノ仕拂フヘキ金額ハ他ノ地ニ移入スヘキ鹽ノ積合アル場合ト雖其ノ地ニ移入スヘキ鹽ノ受人ヲ終リタルトキハ臺灣鹽業株式會社ノ請求ニ依リ之ヲ仕拂フヘキモノトス

第十條 臺灣鹽業株式會社ハ本命令ニ依リ政府ニ引渡シタル鹽ヲ其ノ引渡場所ニ於テ其ノ引渡數量ニ依リ即時全部ヲ買受ケ之ヲ引取ルノ義務アルモノトス但シ倉入ヲ爲シタル鹽ニ付テハ政府ハ其ノ會計年度中ニ之ヲ買受引取ヲ猶豫スルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ臺灣鹽業株式會社ハ總テ倉入當時ノ數量ヲ以テ買受引取ヲ爲シ且其ノ數量ノ多少等ニ付何等異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得サルモノトス

政府ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキハ前項ニ拘ラス賣渡計量ノ上鹽ノ賣渡ヲ爲スコトアルヘシ

第十一條 政府ハ前條ニ拘ラス本命令ニ依リ移入シタル鹽ヲ化學的藥品製造用又ハ輸移出用トシテ直接需要者ニ賣渡スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ一回ニ受人レタル鹽ノ部分賣渡ヲ爲シタルトキハ臺灣鹽業株式會社ハ其ノ殘鹽ニ付賣渡計量ヲ爲サス受入數量ヨリ其ノ賣渡數量ヲ控除シタル數量ヲ以テ買受引取ヲ爲スノ義務アルモノトス

第十二條 政府ハ臺灣鹽業株式會社ヲシテ臺灣鹽ヲ移入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第十三條 政府ハ臺灣鹽業株式會社ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ政府ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ政府ハ必要ト認ムルトキハ臺灣鹽業株式會社ニ對シ損害賠償金ヲ徵收スルコトアルヘシ其ノ金額ハ政府ノ定ムル所ニ依ル

第十四條 臺灣鹽業株式會社ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲鹽ノ移入地ニ代理人ヲ定メ之ヲ淺草專賣支局長ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十五條 政府ハ一箇月以前ニ臺灣鹽業株式會社ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ臺灣鹽業株式會社ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス



政府ハ都合ニ依リ臺灣鹽業株式會社カ移入セムトスル鹽ノ船卸開始前ニ於テ移入地ノ變更ヲ命シ又ハ移入セントスル鹽ノ數量ヲ制限スルコトヲ得

第十六條 臺灣鹽業株式會社ハ第七條ニ依ル仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ政府ニ對シテ請求ヲ爲スコトヲ得ス

第十七條 臺灣鹽業株式會社カ第十條ノ義務ニ違背シ其ノ會計年度中ニ全部鹽ノ引取ヲ爲ササルトキハ翌年度ノ始ヨリ其ノ引取終了ノ日迄引取未済鹽千斤ニ付一日金壹錢壹厘ノ割合ヲ以テ過怠金ヲ政府ニ納付スヘキモノトス

第十八條 臺灣鹽業株式會社ハ第十三條ニ依ル損害賠償金及第十七條ニ依ル過怠金ノ保證トシテ現金若ハ國債證券ヲ以テ金壹萬七千五百圓ヲ淺草專賣局ニ提供スヘシ

第十九條 臺灣鹽業株式會社カ政府ニ對シ鹽ノ賣渡請求ヲ爲スヘキ一回ノ數量及其ノ引取ルヘキ一日ノ數量ハ政府ノ指定スル所ニ依ルヘシ

第二十條 臺灣鹽業株式會社ハ化學的藥品製造用鹽及輸、移出用鹽ニ付テハ政府ヨリ買受ケタル原價ヲ以テ之ヲ需要者ニ販賣スヘシ但シ輸移出用鹽ノ販賣價格ハ政府ノ承認ヲ受ケ加工シタル鹽ニ付テハ加工實費又ハ運搬實費若ハ包裝實費ヲ加算スルコトヲ得

第二十一條 臺灣鹽業株式會社ハ其ノ移入シタル鹽ノ內化學的藥品製造用鹽トシテ其ノ需要者ヨリ請求アリタルトキハ附近ノ移入港ニ於テ總テ之ヲ供給スル義務アルモノトス

第二十二條 本命令ノ有效期間ハ大正六年四月四日ヨリ大正七年三月三十一日迄トス

臺灣鹽移入及賣渡命令期間ハ從來一箇年トシ毎年更新シ來タリシモ同會社ニ於ケル事業經營上契約期間ノ延長方請願アリ臺灣專賣局ト協議シ大正七年一月左ノ條件ニ依リ十箇年ニ改定シタリ

一 臺灣鹽ノ移入命令期間ハ每會計年度豫算ノ成立ヲ條件トシ十箇年トス但シ其ノ移入數量及政府ノ仕拂金額等豫算ニ關係スル事項ハ別途ニ協定シ其ノ協定事項ハ會計年度毎ニ更新スルコト

二 移入命令期間内ト雖會社以外ノモノヲシテ移入ノ取扱ヲ爲サシムル必要ヲ生ジタルトキ其ノ他政府ノ都合ニ依リ何時ニテモ本命令ニ拘ラス會社以外ノモノニ移入ノ取扱ヲ命シ又ハ命令ノ全部若ハ一部ヲ解除スルヲ得ルコト

内地生産鹽ハ其ノ品質ト價格トニ於テ輸移入鹽ニ及ハサル爲内地生産ハ適當ニ制限シ輸移入鹽ヲ以テ之ヲ補充スルコトト爲セルハ夙ニ確立セル專賣政策ナリトス然レトモ内地製鹽業者ニ在リテハ專ラ意ヲ内地製鹽ニ傾注シ優勢ナル

輸移入鹽ノ侵入ヲ好マサルノ狀アリ鹽田地主ノ如キ鹽田價格ニ影響スヘキコトヲ慮リ内地鹽田ノ興隆ヲ希求シ產地官署ニ在リテモ生産中心ニ捉ヘラレ往々ニシテ根本方針ニ對スル理解ヲ缺ケルモノアリシカ近時鹽ノ需要増加シ各地方ニ對シ輸移入鹽ヲ回送販賣スルニ及ヒ漸クニシテ對輸移入鹽ノ關係ヲ認識スルニ至レリ

移輸入鹽ハ色相ト結晶トニ於テ直ニ内地鹽ニ代用スル能ハサルヨリ適當ニ加工シ之カ供給ヲ圖ルコトトシ差向漁業用鹽充當ノ目的ヲ以テ大日本鹽業會社ノ移輸入鹽中三千萬斤ハ同社ニ於テ粉碎洗滌ヲ施シタル上政府ニ引渡スコトニ命令シタリ

甲第六五號ノ三長官達(大正七年一月十一日)

神戸市兵庫川崎町一丁目一番地

臺灣鹽 關東州鹽、青島鹽移輸入取扱人 大日本鹽業株式會社

大正六年度中輸移入ヲ命シタル鹽ノ中三千萬斤ハ其ノ粉碎、洗滌ヲ施シタル上政府ニ引渡スヘシ此ノ場合ニ於テハ左ノ各項ニ依リ取扱フヘシ

- 一 粉碎、洗滌用原鹽門司へ到着シタルトキハ輸入鹽ニアリテハ直ニ稅關ニ對シ輸入ノ手續ヲナスヘシ
  - 二 移輸入ノ手續ヲ了シタルトキハ專賣局ノ指圖ニ從ヒ門司又ハ山口縣彦島ニ於テ實量計量シ彦島ニ陸揚ノ上相當粉碎、洗滌ノ操作ヲ施スヘシ
  - 三 粉碎、洗滌ヲ終了シタルトキハ全部之ヲ門司ニ於テ專賣局門司出張所ニ引渡スヘシ其ノ受入方ハ實量計量ノ方法ニ依ル
  - 四 粉碎、洗滌鹽ノ數量ハ必要ニ應ジ増減スルコトアルヘシ
  - 五 本命令事項ニ關シテハ總テ專賣局官吏ノ指揮監督ヲ受クヘシ
- 右異議ナキトキハ大正七年一月十五日迄ニ請書ヲ提出シ尙粉碎、洗滌ニ要スル費額ノ詳細及門司、彦島間ノ回送費ヲ二月二十日迄ニ福岡專賣支局門司出張所ヲ經由ノ上申出ツヘシ

大正七年度ニ於ケル輸移入ハ當初臺灣鹽一億五千萬斤、關東州鹽一億斤、青島鹽七千四百萬斤ヲ大日本鹽業株式會社ニ關東州鹽百五十萬斤ヲ村井市孝ニ命令シ合計三億二千五百五十萬斤トナシタリシモ内地鹽ハ專賣創始以來ノ大

不作ナリシノミナラス一方「アルカリ」工業ハ彌旺盛ヲ極メ加之經濟界ノ好況ニ伴フ需要ノ増加ハ更ニ多額ノ輸入ヲ要スルニ至レリ爰ニ於テカ輸移入鹽ノ使用ニ付一段ノ勸奨ニ努ムルノ外政府ハ輸移入鹽ノ加工再製直營ヲ企テ更ニ内地製鹽業者ニ對シテ鹹水溶解再製委託ヲ實行スル等天日鹽ヲ白鹽ニ變化シテ其ノ使用高ノ増加ヲ圖ルノ外新ニ青島鹽業株式會社外四名ニ青島鹽ノ輸入取扱ヲ命シ尙又三井物産株式會社ヲ威海衛鹽及安南鹽ノ輸入取扱人トシテ四千五十萬斤ノ命令ヲ加ヘ總移輸入命令高ハ實ニ七億斤ヲ超ユルニ至レリ關東州鹽輸入取扱人中村井市孝ハ命令ヲ解除シ青島鹽輸入取扱人中「キーンストローム」株式會社及日本鹽業合資會社ハ何レモ輸入不能ニ終リシモ青島鹽ノ輸入ハ二億七千餘萬斤ノ多キニ上リ臺關兩鹽ノ移輸入高ニ比敵スルニ至リ年度内輸移入實蹟總額ハ五億三千五百餘萬斤ヲ算シタリ

	移 輸 入 取 扱 人	命 令 高
臺 灣 鹽	大日本鹽業株式會社	一五〇、〇〇〇、〇〇〇 斤
關 東 州 鹽	大日本鹽業株式會社 村 井 市 孝	一一〇、〇〇〇、〇〇〇 一、五〇〇、〇〇〇
青 島 鹽	大日本鹽業株式會社 青島鹽業株式會社 株式會社中村組 久原商事株式會社 キーンストローム株式會社	一一九、〇〇〇、〇〇〇 一一三、〇〇〇、〇〇〇 一一三、〇〇〇、〇〇〇 二二、五〇〇、〇〇〇 一六、〇〇〇、〇〇〇
威 海 衛 鹽	日本鹽業合資會社 三井物産株式會社	一六、〇〇〇、〇〇〇 一七、五〇〇、〇〇〇
安 南 鹽	三井物産株式會社	一一三、〇〇〇、〇〇〇
計		七〇、四、五〇〇、〇〇〇

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

「アルカリ」工業者ノ自己輸入ハ旭硝子株式會社外十四名ヲ指定シ八千九十五萬斤ノ輸入ヲ命シ漁業用トシテハ英米鹽ノ使用ヲ希望スル漁業者日本漁業株式會社外三名ニ對シ英國鹽及米國鹽一千四百四十五萬斤ノ自己輸入ヲ許可シ總命令高九千二百餘萬斤ニ對シ年度内輸入實蹟ハ六千十九萬餘斤ニ止リタリ

青島	鹽	輸 入 取 扱 人	命 令 高
旭硝子株式會社外十四名	八〇、九五〇、〇〇〇 斤		
日本漁業株式會社外二名	七、九五〇、〇〇〇		
米 國	鹽		
セール、フレザー株式會社	三、五〇〇、〇〇〇		
英 國	鹽		
計			九二、四〇〇、〇〇〇

歐米精製鹽ハ從前通り「セール、フレザー」株式會社ニ對シ英國鹽ノ取扱ヲ許可シタリ

英 國	鹽	輸 入 取 扱 人	精製鹽	實 蹟
	セール、フレザー株式會社		三三、七二五 斤	

本年度ニ在リテモ大日本鹽業株式會社ニ對シ移輸入鹽中二千萬斤ハ加工ノ上政府ニ引渡スコトニ命令シタリ（大正七年九月甲第三七二九號達）

後需要ノ關係上輸入鹽ノ加工ハ一時中止シタリシモ内地鹽供給不足ノ爲之カ補給ノ應急策トシテ一般消費用トシテ續行スルコトトシ大正八年二月大日本鹽業株式會社ニ對スル輸入鹽ノ加工命令高ヲ増加シ五千萬斤ニ改メ製品ノ色相上進ニ付加工上改善ヲ加ヘシム（大正八年二月甲第五六一號達）

大正八年二月ニ至リ輸入鹽ノ加工方法ニ再製ヲ追加シ命令書中左ノ通變更ス(大正八年二月甲第六〇一號達)

- 一 命令書本文中「粉碎洗滌」ノ下ニ「再製」ノ二字ヲ加フ
- 二 命令書第二號第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
前項粉碎洗滌ノ際生シタル過剩鹽水ハ再製ノ操作ヲ施スヘシ
- 三 命令書第三號「粉碎洗滌」ノ下ニ「再製」ノ二字ヲ加フ

右移輸入鹽ノ加工受入取扱ハ大正七年度限り廢止シタリ開始以來受入實蹟ハ左ノ如シ

輸移入鹽加工受入高

		加工區分	臺灣鹽	關東州鹽	青島鹽	計
大正六年度	粉洗	碎	剪等 一、二五五、六二	剪等 五四八、六〇一	六、四九五、六五一	七、〇四四、二五二
	粉洗	滌	—	—	—	一、二五五、六二
	計	碎	—	三〇九、一〇〇	八五二、四〇〇	一、一六一、六〇〇
大正七年度	粉洗	碎	剪等 八、六二八、〇八〇	剪等 一七、五〇八、二七〇	四二、五三一、二九〇	六〇、〇三九、五六〇
	粉洗	滌	—	—	—	八、六二八、〇八〇
	計	碎	—	一、七九三、六〇〇	三、七八二、四五〇	五、五七六、〇五〇
		計	—	—	—	七四、二四三、六九〇

大正八年度ノ輸移入ハ前年度ノ狀勢ニ鑑ミ臺灣鹽一億一千五百萬斤、關東州鹽一億斤、青島鹽一億三千二百萬斤、威海衛鹽五千二百三十萬斤、支那鹽一億斤、安南鹽一億二千萬斤、西班牙鹽一千七百萬斤合計六億三千六百三十萬斤ニ決定命令シタリ歐洲戰前ニ於ケル輸移入ハ臺關兩鹽ニテ二億斤前後ニ過キサリシカ今ヤ輸移入鹽使用ノ利益ハ周知セラ

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

ルニ至リ青島ノ外威海衛其ノ他支那、安南、西班牙等ノ各外國產鹽ニ及ホシ約三倍ノ輸移入ヲ見ルニ至レリ然ルニ本年度ニ在リテハ臺灣鹽ハ稀有ノ不作ニテ約半作ナリト稱シ經濟界ハ盛況ノ絕頂ニ達シ化學工業用、北海漁業用乃至一般消費費用トモ需要ハ彌增加シテ停マル所ナキヲ以テ各產地ニ於ケル生産狀態ニ照シ屢次命令高ヲ増減シ臺灣鹽ニテ命令高ヲ減シタルモ關東州鹽、威海衛鹽、西班牙鹽等何レモ増額命令シ青島鹽輸入取扱ニハ平田鹽業合資會社及化學鹽業株式會社ヲ加ヘ青島鹽ニ白鹽ヲ追加スル等結局命令總高ハ九億萬斤ヲ記録スルニ至リ本年度内輸移入實蹟ハ前年度命令分ヲ併セ七億九千六百二十七萬斤トナリ上記命令中平田鹽業合資會社ノ青島鹽ハ輸入ヲ見スシテ終レリ

支那	威海衛	青島	關東州	臺灣	鹽	輸移入取扱人	命令高
鹽	鹽	鹽	鹽	鹽	大日本鹽業株式會社	五七、〇〇〇、〇〇〇斤	
					大日本鹽業株式會社	一四二、三〇〇、〇〇〇	
					大日本鹽業株式會社	八四、〇〇〇、〇〇〇	
					青島鹽業株式會社	一〇六、七〇五、五六一	
					株式會社中村組	六六、三五〇、〇〇〇	
					日東鹽業合資會社	二、六〇〇、〇〇〇	
					東洋鹽業合資會社	一、六四一、六八四	
					平田鹽業合資會社	三、五〇〇、〇〇〇	
					化學鹽業株式會社	八、八三〇、〇〇〇	
					大日本鹽業株式會社	四、七〇〇、〇〇〇	
					三井物産株式會社	二、五〇〇、〇〇〇	
					キーン、ストローム株式會社	三、三〇〇、〇〇〇	
					青島鹽業株式會社	二、二五〇、〇〇〇	
					大日本鹽業株式會社	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇	

安南	鹽	三井物産株式會社	一五五、〇〇〇、〇〇〇
埃及	鹽	大日本鹽業株式會社	九二、〇〇〇、〇〇〇
西班牙	鹽	大日本鹽業株式會社	三三、二〇〇、〇〇〇
計			九〇五、二七七、二四五

前記取扱人中化學鹽業株式會社ハ化學的藥品製造用ニ限り特別輸入取扱人ト爲セルモノナリ

化學工業鹽ノ自己輸入ハ青島鹽又ハ英米鹽ノミナリシカ臺灣鹽ヲ加ヘ之ヲ南海晒粉株式會社外八名ニ青島鹽ハ磯村商會外十一名ニ命シ取扱ヲ爲サシメタリ漁業用鹽ノ自己輸入ハ英米鹽ノ使用ヲ希望セル漁業者「セール、フレザー」株式會社外六名ニ對シ取扱ヲ爲サシメタリ其ノ總命令高ハ八千九百餘萬斤ニシテ本年度内實蹟ハ前年度命令分ヲ併セ八千四十六萬餘斤ニ上レリ

	移 輸 入 取 扱 人	命 令 高
臺 灣 鹽	南海晒粉株式會社外八名	一〇、六五〇、〇〇〇 斤
青 島 鹽	磯村商會外十一名	五八、四八五、四六一
英 國 鹽	セール、フレザー株式會社	一一、〇〇〇、〇〇〇
米 國 鹽	日本漁業株式會社外五名	九、五四四、〇〇〇
計		八九、六七九、四六一

歐米精製鹽ハ從前通「セール、フレザー」株式會社ヲシテ英國鹽ノ輸入ヲ取扱ハシメタリ

英 國 鹽	輸 入 取 扱 人	實 蹟
	セール、フレザー株式會社	二、九九三 斤

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸入狀況

輸移入鹽ハ輸移入取扱人ヲシテ其ノ取扱ヒタル鹽ノ特別元賣捌人ト爲シ輸移入ト同時ニ同人ニ賣渡シタリシモノナルモ特別元賣捌人ハ之ヲ廢止シタルヲ以テ單ニ輸移入命令ト爲シタリ左ニ大正八年度分輸移入命令書ヲ例示ス（大正八年五月甲第二二五〇號達）

## 臺灣鹽移入命令書

東京市日本橋區小網町二丁目一番地

大日本鹽業株式會社

政府ハ大日本鹽業株式會社ヲシテ臺灣鹽ノ移入ヲ取扱ハシムヘキニ付大日本鹽業株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ大日本鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ニ依リ乙ノ移入スヘキ臺灣鹽ノ數量及甲ノ仕拂金額竝之カ附帶事項ハ毎年度別ニ甲ノ定ムル所ニ依ルヘシ

乙ニ於テ前項ノ決定ニ異議アルトキハ甲ハ第十三條ノ期間内ト雖本命令ヲ取消スコトヲ得

第二條 第十三條ノ期間内ト雖甲ハ自己ノ都合ニ依リ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ノ全部若ハ一部ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收シ又ハ第十二條ニ依リ提供セル保證金ヲ沒收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第三條 乙ハ第一條ニ依リ定メタル鹽移入數量ノ範圍内ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ移入スルノ義務アルモノトス但シ臺灣總督府專賣局ニ於テ鹽ノ賣渡ヲ爲ササルトキハ此ノ限ニ在ラス

第四條 乙ハ鹽ノ移入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽移入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及移入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第五條 乙ハ本命令ニ依リ移入スヘキ臺灣鹽ヲ臺灣總督府專賣局ヨリ買受ケタルトキハ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ種類、等級、數量及移入地ノ異ナル毎ニ鹽賣渡書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス

鹽賣渡書ニ記載シタル鹽全部ヲ同時ニ一船舶ニ船積スルコト能ハサル場合ニ於テハ船積シタル鹽ニ對スル鹽船積證明書ノ交付



ヲ受クルコトヲ要ス

第六條 臺灣鹽移入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ臺灣鹽移入申告書並前條ニ依リ交付ヲ受ケタル鹽賣渡書又ハ鹽船積證明書ヲ其ノ移入地所轄專賣官署ニ提出シ其ノ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ指揮ニ從フヘシ

移入地ヲ異ニスル臺灣鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ移入シタル場合ニ於テハ移入地ニ到著ノ都度乙ハ所轄專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ移入シ及移入セムトスル鹽ニ對スル賣渡書又ハ鹽船積證明書寫ヲ添附シ移入地別ニ其ノ鹽ノ種類、等級及數量ヲ申告スヘシ

第七條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ移入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ認定シタル等級ニ依リ且甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第八條 甲ハ乙ヲシテ臺灣鹽ノ移入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ移入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ移入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十一條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ移入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ移入ヲ爲ササルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ移入地ニ到達ノ日迄ノ日數ニ對シ一日ニ付其ノ移入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當スル金額ヲ過意金トシテ甲ニ納付スヘキモノトス

第十二條 乙ハ本命令ニ依ル義務履行ノ保證トシテ現金、國債證券、地方債證券若ハ甲ノ指定シタル株式會社ノ債券ヲ以テ金貳萬六千圓ヲ甲ニ提供スヘシ

前項有價證券ノ價格ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十三條 本命令ノ有效期間ハ大正八年五月十五日ヨリ大正十六年三月三十一日迄トス

第十四條 大正七年四月二十二日附甲第一五二四號ノ五臺灣鹽移入及賣渡命令ハ大正八年五月十四日限之ヲ取消ス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正八年五月十四日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出シ同時ニ第十二條ニ依ル保證金ヲ淺草專賣支局ニ提供スヘシ

大正八年五月十三日

專賣局長官 野 中

清

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

六三一

臺灣鹽移入命令附屬命令書

東京市日本橋區小網町二丁目一番地

大日本鹽業株式會社

六三二

大正八年五月十三日附甲第二二五〇號臺灣鹽移入命令書第一條ニ依リ大正八年度ニ於ケル臺灣鹽ノ移入數量及仕拂金額竝之カ附帶事項ニ關シ左ノ通命令ス本附屬命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ大日本鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 大正八年度ニ於テ乙ノ移入スヘキ臺灣鹽ノ數量ハ一億一千五百萬斤以內トス

第二條 甲ハ乙ノ移入シタル鹽ニシテ大正八年九月三十日迄ニ甲ノ受入ノモノニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ但シ汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ相當仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ政府ノ定ムル所ニ依ル

一 竝等鹽 百斤ニ付 金壹圓參拾錢

二 竝等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金壹圓貳拾六錢七厘

三 上等鹽 百斤ニ付 金壹圓參拾八錢

四 上等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金壹圓參拾七錢

五 移入港ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前各號ノ金額ヨリ各九錢ヲ低減ス

六 門司、博多以外ノ移入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ

彦島	百斤ニ付	金貳錢
中ノ關	同	金五錢
下ノ松	同	金七錢
糸崎	同	金九錢
神戸、三角	同	金拾壹錢
大阪	同	金拾貳錢五厘
名古屋、四日市、半田、武豐、境	同	金拾七錢
橫濱(鹽倉入)	同	金貳拾壹錢
同(粉碎工場入)	同	金貳拾四錢

東京月島揚 同 金參拾五錢

南千住揚 同 金參拾九錢

清水、敦賀 同 金拾九錢五厘

伏木 同 金貳拾貳錢五厘

新潟、直江津、青森、函館、小樽 同 金四拾八錢

土崎、酒田 同 金五拾四錢

大正八年十月一日以降受入ノ鹽ニ對スル仕拂金額ニ付テハ、追テ決定ノ上命令スヘシ

第三條 前條第一項第一號又ハ第三號ニ依リ受入ヲ終リタル鹽ヲ同條第一項第二號又ハ第四號ノ用途ニ供スル爲メ於テ賣渡ヲ爲シタルトキハ乙ハ甲ノ賣渡數量ニ對スル各仕拂金額ノ差額ヲ直ニ甲ニ返納スヘシ

第四條 乙ハ第二條ニ依リ仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求ヲ爲スコトヲ得ス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正八年五月十四日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ

大正八年五月十三日

關東州鹽輸入命令書

東京市日本橋區小網町二丁目一番地

大日本鹽業株式會社

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ關東州鹽ノ數量ハ九千七百九拾萬斤以內トス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍內ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽輸入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地ノ轄專賣官署ニ申告スヘシ

第四條 乙ハ本命令ニ依リ關東州鹽ヲ輸入スル爲之ヲ船積スルトキハ關東廳民政署ニ請求シテ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ種類、數量及輸入地ノ異ル毎ニ鹽船積證明書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス

鹽專賣 鹽ノ輸入 輪移入狀況

第五條 關東州鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上之ヲ甲ニ引渡スヘシ但シ不開港地ニ陸揚スルモノハ最寄開港地ニ於テ輸入手續ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙ハ輸入地所轄專賣官署ニ對シ關東州鹽輸入申告書並前條ニ依リ交付ヲ受ケタル鹽船積證明書ヲ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ指揮ニ從フヘシ

輸入地ヲ異ニスル關東州鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ輸入シタル場合ニ於テハ輸入地ニ到著ノ都度乙ハ所轄專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ輸入シ及輸入セムトスル鹽ニ對スル鹽船積證明書寫ヲ添附シ輸入地別ニ其ノ鹽ノ種類及數量ヲ申告スヘシ

第六條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ認定シタル等級ニ依リ且甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第七條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニシテ大正八年九月三十日迄ニ甲ノ受入ノモノニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ但シ汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ相當仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 竝等鹽 百斤ニ付 金壹圓六拾八錢

二 竝等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金壹圓六拾七錢

三 上等鹽 百斤ニ付 金壹圓七拾壹錢

四 上等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 百斤ニ付 金壹圓六拾九錢

五 再製鹽 百斤ニ付 金貳圓五拾錢

六 輸入港ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前各號ノ金額ヨリ各金九錢ヲ低減ス又再製鹽ニシテ包裝ヲ施シタルモノニ付テハ金貳拾五錢ヲ加フ

七 門司、博多以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ仕拂フ

甲	原鹽ノ輸入ニ對スル運賃	百斤ニ付	金貳錢
中	彦島	同	金五錢
中	關	同	金五錢

下	松	同	金七錢
糸	崎	同	金九錢
神戶、三角	同	同	金拾壹錢
大	阪	同	金拾貳錢五厘
名古屋、四日市、半田、武豊、境	同	同	金拾七錢
横	濱(鹽倉入)	同	金貳拾壹錢
横	濱(粉碎工場入)	同	金貳拾四錢
東	月島揚	同	金參拾五錢
南千住揚	同	同	金參拾九錢
函館、小樽	同	同	金參拾六錢
清水、敦賀	同	同	金拾九錢五厘
伏	木	同	金貳拾貳錢五厘
新潟、直江津、青森	同	同	金四拾八錢
土崎、酒田	同	同	金五拾四錢
乙	再製鹽ノ輸入ニ對スル運賃		
糸	崎	百斤ニ付	金拾錢
神戶、三角	同	同	金拾貳錢五厘
大	阪	同	金拾四錢
名古屋、武豊、四日市、半田、境	同	同	金拾九錢五厘
清水、敦賀	同	同	金貳拾貳錢
伏	木	同	金貳拾五錢五厘
横	濱(鹽倉入)	同	金貳拾四錢
東	月島揚	同	金參拾八錢
南千住揚	同	同	金四拾貳錢
函館、小樽	同	同	金四拾壹錢
鹽專賣	鹽ノ輸移入	輸移入狀況	

新潟、直江津、青森

同

金五拾五錢

六三六

土崎、酒田

同

金六拾貳錢

大正八年十月一日以降受入ノ鹽ニ對スル仕拂金額ニ付テハ追テ決定ノ上命令スヘシ

第八條 乙ハ前條ノ仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第九條 第七條第一項第一號又ハ第三號ニ依リ受入ヲ終リタル鹽ヲ同條第一項第二號又ハ第四號ノ用途ニ供スル爲甲ニ於テ賣渡

ヲ爲シタルトキハ乙ハ甲ノ賣渡數量ニ對スル各仕拂金額ノ差額ヲ直ニ甲ニ返納スヘシ

第十條 甲ハ乙ヲシテ關東州鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第十一條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十二條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承認アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十三條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ輸入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ輸入ヲ爲ササルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ輸入地ニ到達ノ日迄ノ日數ニ對シ一日ニ付其ノ輸入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當スル金額ヲ過怠金トシテ甲ニ納付スヘキモノトス

第十四條 乙ハ本命令ニ依ル義務履行ノ保證トシテ現金、國債證券、地方債證券若ハ甲ノ指定シタル株式會社ノ債券ヲ以テ金貳萬九千圓ヲ甲ニ提供スヘシ

第十五條 前項ノ有價證券ノ價格ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十六條 甲ハ乙ノ資産營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

第十七條 前項ノ場合ニ於テハ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收シ又ハ前條ニ依リ提供シタル保證金ヲ沒收スルコトアルヘシ

第十八條 前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十九條 本命令ノ有效期間ハ大正八年五月十五日ヨリ大正九年三月三十一日迄トス

第二十條 右異議ナキニ於テハ乙ハ大正八年五月十四日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出シ同時ニ第十四條ニ依ル保證金ヲ淺草專

賣支局ニ提供スヘシ

大正八年五月十三日

青島鹽輸入命令書

專賣局長官 野 中 清

東京市日本橋區小網町二丁目一番地

大日本鹽業株式會社

政府ハ大日本鹽業株式會社ヲシテ青島鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付大日本鹽業株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ大日本鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ青島鹽ノ數量ハ原鹽五千萬斤以內トス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍內ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽輸入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 乙ハ本命令ニ依リ青島鹽ヲ輸入スル爲ニ之ヲ船積スルトキハ青島民政署ニ請求シテ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ種類、數量及輸入地ノ異ル毎ニ原產地證明書ヲ交付ヲ受クルコトヲ要ス

第五條 青島鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上之ヲ甲ニ引渡スヘシ但シ不開港地ニ陸揚スルモノハ最寄開港地ニ於テ輸入手續ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙ハ輸入地所轄專賣官署ニ對シ青島鹽輸入申告書並前條ニ依リ交付ヲ受ケタル原產地證明書ヲ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ指揮ニ從フヘシ

輸入地ヲ異ニスル青島鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ輸入シタル場合ニ於テハ輸入地ニ到著ノ都度乙ハ所轄專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ輸入シ及輸入セムトスル鹽ニ對スル原產地證明書寫ヲ添附シ輸入地別ニ其ノ鹽ノ種類及數量ヲ申告スヘシ

第六條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第七條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニシテ大正八年九月三十日迄ニ甲ノ受入ノモノニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ仕拂フ

鹽專賣 鹽ノ輸入 輸入狀況

ヘシ但シ汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ相當仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル  
一 原鹽 百斤ニ付 金壹圓參拾九錢

二 輸入地ニ於テ甲ヲ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金九錢ヲ低減ス

三 門司、博多以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ仕拂フ

(シ)

彦島 百斤ニ付 金貳錢

中ノ關 同 金四錢

下松 同 金七錢

三角、糸崎、神戸、大阪 同 金九錢

名古屋、四日市、半田、武豐 同 金拾貳錢

境、敦賀、伏木 同 金拾壹錢

清水 同 金拾五錢

横濱 鹽倉入 同 金拾八錢

粉砕工場入 同 金拾九錢

東京 月島揚 同 金參拾參錢

南千住揚 同 金參拾七錢

直江津 同 金參拾參錢

函館、小樽、青森、新潟 同 金五拾壹錢

土崎、酒田 同 金五拾壹錢

大正八年十月一日以降受入ノ鹽ニ對スル仕拂金額ニ付テハ追テ決定ノ上命令スヘシ

第八條 乙ハ前條ノ仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第九條 甲ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第十條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十一條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變



更シ得ヘキモノトス

第十二條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ輸入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ輸入ヲ爲ササルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ輸入地ニ到達ノ日迄ノ日數ニ對シ一日付其ノ輸入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當スル金額ヲ過怠金トシテ甲ニ納付スヘキモノトス

第十三條 乙ハ本命令ニ依ル義務履行ノ保證トシテ現金、國債證券、地方債證券若ハ甲ノ指定シタル株式會社ノ債券ヲ以テ金壹萬貳千圓ヲ甲ニ提供スヘシ

前項有價證券ノ價格ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十四條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收シ又ハ前條ニ依リ提供シタル保證金ヲ沒收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十五條 本命令ノ有效期間ハ大正八年五月十五日ヨリ大正九年三月三十一日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正八年五月十四日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出シ同時ニ第十三條ニ依ル保證金ヲ淺草專賣支局ニ提供スヘシ

大正八年五月十三日

青島鹽輸入命令書

福岡市上西町七番地

青島鹽業株式會社

政府ハ青島鹽業株式會社ヲシテ青島鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付青島鹽業株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ青島鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ青島鹽ノ數量ハ原鹽參千四百萬斤、再製鹽壹千萬斤以內トス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍內ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

鹽專賣 鹽ノ輸入 輸入狀況

六三九

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽輸入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 乙ハ本命令ニ依リ青島鹽ヲ輸入スル爲之ヲ船積スルトキハ青島民政署ニ請求シテ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ種類、數量及輸入地ノ異ル毎ニ原產地證明書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス

第五條 青島鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上之ヲ甲ニ引渡スヘシ但シ不閉港地ニ陸揚スルモノハ最寄閉港地ニ於テ輸入手續ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙ハ輸入地所轄專賣官署ニ對シ青島鹽輸入申告書並前條ニ依リ交付ヲ受ケタル原產地證明書ヲ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ指揮ニ從フヘシ

輸入地ヲ異ニスル青島鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ輸入シタル場合ニ於テハ輸入地ニ到着ノ都度乙ハ所轄專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ輸入シ及輸入セムトスル鹽ニ對スル原產地證明書寫ヲ添附シ輸入地別ニ其ノ鹽ノ種類及數量ヲ申告スヘシ

第六條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第七條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニシテ大正八年九月三十日迄ニ甲ノ受入ノモノニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ但シ汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ相當仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 原鹽 百斤ニ付 金壹圓參拾九錢

二 再製鹽 百斤ニ付 金貳圓六拾錢

三 輸入港ニ於テ甲方積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前各號ノ金額ヨリ各金九錢ヲ低減ス又再製鹽ニシテ包裝ヲ施シタルモノニ付テハ金貳拾五錢ヲ加フ

四 門司、博多以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ

甲	原鹽ノ輸入ニ對スル運賃	百斤ニ付	金貳錢
彦	島	同	金四錢
中	ノ	同	金四錢

下	松	同	金七	錢
三角、糸崎、神戸、大阪	同	同	金九	錢
名古屋、四日市、半田、武豊	同	同	金拾貳	錢
境、敦賀、伏木	同	同	金貳拾壹	錢
清	水	同	金拾五	錢
横	濱(鹽倉入)	同	金拾五	錢
横	濱(粉碎工場入)	同	金拾八	錢
東京	月島揚	同	金貳拾九	錢
南千住揚	同	同	金參拾參	錢
直	江津	同	金貳拾七	錢
函館、小樽、青森、新潟	同	同	金參拾參	錢
土崎、酒田	同	同	金五拾壹	錢
乙	再製鹽ノ輸入ニ對スル運賃	同		
三角、糸崎、神戸、大阪	同	百斤ニ付	金拾	錢
名古屋、四日市、半田、武豊	同	同	金拾參錢五厘	
境、敦賀、伏木	同	同	金貳拾四	錢
清	水	同	金拾七	錢
横	濱(鹽倉入)	同	金拾七	錢
東京	月島揚	同	金參拾壹	錢
南千住揚	同	同	金參拾五	錢
直	江津	同	金參拾壹	錢
函館、小樽、青森、新潟	同	同	金參拾八	錢
土崎、酒田	同	同	金五拾八錢五厘	

大正八年十月一日以降受入ノ鹽ニ對スル仕拂金額ニ付テハ追テ決定ノ上命令スヘシ

第八條 乙 前條ノ仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第九條 甲ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第十條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十一條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十二條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ輸入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ輸入ヲ爲ササルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除ク外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ輸入地ニ到達ノ日迄ノ日數ニ對シ一日ニ付其ノ輸入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當スル金額ヲ過意金トシテ甲ニ納付スヘキモノトス

第十三條 乙ハ本命令ニ依ル義務履行ノ保證トシテ現金、國債證券、地方債證券若ハ甲ノ指定シタル株式會社ノ債券ヲ以テ金壹萬參千圓ヲ甲ニ提供スヘシ

前項有價證券ノ價格ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十四條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收シ又ハ前條ニ依リ提供シタル保證金ヲ沒收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十五條 本命令ノ有効期間ハ大正八年五月十五日ヨリ大正九年三月三十一日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正八年五月十四日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出シ同時ニ第十三條ニ依ル保證金ヲ福岡專賣支局ニ提供スヘシ

大正八年五月十三日

專賣局長官 野 中 清

支那鹽輸入命令書

東京市日本橋區小網町二丁目一番地

大日本鹽業株式會社

政府ハ大日本鹽業株式會社ヲシテ支那鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付大日本鹽業株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ大日本鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ支那鹽ノ數量ハ壹億萬斤以内トス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍内ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽輸入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轉專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 支那鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上之ヲ甲ニ引渡スヘシ但シ不開港地ニ陸揚スルモノハ最寄開港地ニ於テ輸入手續ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙ハ輸入地所轉專賣官署ニ對シ支那鹽輸入申告書並支那政府ヨリ下付シタル鹽輸出許可證(又ハ其ノ寫)ヲ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ指揮ニ從フヘシ輸入地ヲ異ニスル支那鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ輸入シタル場合ニ於テハ輸入地ニ到着ノ都度乙ハ所轉專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ輸入シ及輸入セムトスル鹽ニ對スル鹽輸出許可證寫ヲ添附シ輸入地別ニ其ノ鹽ノ種類及數量ヲ申告スヘシ

第五條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第六條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニシテ大正八年九月三十日迄ニ甲ノ受入ノモノニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ但シ汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ相當仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

- 一 支那鹽 百斤ニ付 金貳圓五拾錢
- 二 輸入港ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金九錢ヲ低減ス
- 三 門司、博多以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ

彦	島	百斤ニ付	金貳錢
中	關	同	金五錢
下	松	同	金七錢

鹽專賣 鹽ノ輪移入 輪移入狀況

糸	同	金九錢
神戶、三角	同	金拾壹錢
大阪	同	金拾貳錢五厘
名古屋、四日市、半田、武豊、境	同	金拾七錢
横濱	同	金貳拾壹錢
横濱(鹽倉入)	同	金貳拾四錢
横濱(粉碎入)	同	金參拾五錢
東京(月島揚)	同	金參拾九錢
東京(南千住揚)	同	金參拾六錢
函館、小樽	同	金拾九錢五厘
清水、敦賀	同	金貳拾貳錢五厘
伏木	同	金四拾八錢
新潟直江津、青森	同	金五拾四錢
土崎、酒田	同	

大正八年十月一日以降受入ノ鹽ニ對スル仕拂金額ニ付テハ追テ決定ノ上命令スヘシ

第七條 乙ハ前條ノ仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第八條 甲ハ乙ヲシテ支那鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十一條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ輸入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ輸入ヲ爲ササルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ輸入地ニ到達ノ日迄ノ日數ニ對シ一日ニ付其ノ輸入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當スル金額ヲ過怠金トシテ甲ニ納付スヘキモノトス

第十二條 乙ハ本命令ニ依ル義務履行ノ保證トシテ現金、國債證券、地方債證券若ハ甲ノ指定シタル株式會社ノ債券ヲ以テ金四萬貳千圓ヲ甲ニ提供スヘシ

前項有價證券ノ價格ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十三條 甲ハ乙ノ資産營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收シ又ハ前條ニ依リ提供シタル保證金ヲ沒收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十四條 本命令ノ有效期間ハ大正八年五月十五日ヨリ大正九年三月二十一日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正八年五月十四日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出シ同時ニ第十二條ニ依ル保證金ヲ淺草專賣支局ニ提供スヘシ

大正八年五月十三日

安南鹽輸入命令書

專賣局長官 野 中 清

東京市日本橋區駿河町一番地

三井物産株式會社

政府ハ三井物産株式會社ヲシテ安南鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付三井物産株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ三井物産株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ安南鹽ノ數量ハ參千五百萬斤以內トス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍內ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽輸入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 安南鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上之ヲ甲ニ引渡スヘシ但シ不開港地ニ陸揚スルモノハ最寄開港地ニ於テ輸入手續ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙ハ輸入地所轄專賣官署ニ對シ安南鹽輸入申告書ヲ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ

鹽專賣 鹽ノ輸入 輸入狀況

六四五

指揮ニ從フヘシ輸入地ヲ異ニスル安南鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ輸入シタル場合ニ於テハ輸入地ニ到著ノ都度乙ハ所轄專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ輸入シ及輸入セムトスル鹽ノ數量ヲ申告スヘシ

第五條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第六條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ但シ汚損又ハ甚シク濕潤セルモノト認メタル鹽ニ對シテハ相當仕拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 安南鹽散鹽百斤ニ付金二圓五十六錢五厘

二 輸入港ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金十四錢ヲ低減ス

三 門司、大里、彥島以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ

下 松 金 七 錢

神 戶 金 十 四 錢

名古屋、四日市 金 十 四 錢

横 濱 金 二 十 一 錢 五 厘

函 館 金 三 十 七 錢 五 厘

第七條 乙ハ前條ノ仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第八條 甲ハ乙ヲシテ安南鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十一條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ輸入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ輸入ヲ爲ササルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ輸入地ニ到達ノ日數ニ對シ一日ニ付其ノ輸入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當スル金額ヲ過怠金トシテ甲ニ納付スヘキモノトス

第十二條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若クハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ



行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セズ

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收スルコトアルヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十三條 本命令ノ有效期間ハ大正八年十一月三日ヨリ大正九年三月三十一日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正八年十一月二日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ

大正八年十月二十七日

### 青島鹽輸入命令書

東京市芝區櫻田本郷町十番地

化學鹽業株式會社

政府ハ化學鹽業株式會社ヲシテ化學的藥品ノ製造ニ供スル青島鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付化學鹽業株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ化學鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ青島鹽ノ數量ハ一千五十萬斤以內トシ甲ノ指定スル化學的藥品製造者ノ所要數量ヲ限度トス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍內ニ於テ甲指定ノ化學的藥品製造者ノ要求スル數量ハ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽輸入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 乙ハ本命令ニ依リ青島鹽ヲ輸入スル爲之ヲ船積スルトキハ青島民政署ニ請求シテ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ種類、數量及輸入地ノ異ル毎ニ原產地證明書ノ交付ヲ受クルコトヲ要ス

第五條 青島鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上之ヲ甲ニ引渡スヘシ但シ不開港地ニ陸揚スルモノハ最寄開港地ニ於テ輸入手續ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙ハ輸入地所轄專賣官署ニ對シ青島鹽輸入申告書並前條ニ依リ交付ヲ受ケタル原產地證明書ヲ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ指揮ニ從フヘシ輸入地ヲ異ニスル青島鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ輸入シタル場合ニ於

鹽專賣 鹽ノ輸入 輸入狀況

テハ輸入地ニ到著ノ都度乙ハ所轄專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ輸入シ及輸入セムトスル鹽ニ對スル原產地證明書寫ヲ添附シ輸入地別ニ其ノ鹽ノ種類及數量ヲ申告スヘシ

第六條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第七條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ

一 原鹽 百斤ニ付 金一圓五十一錢

二 門司博多以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ仕拂フヘシ

神	戸	百斤ニ付	金拾貳錢
名	古	同	金拾九錢
伏	木	同	金貳拾五錢
横	濱	同	金貳拾參錢

第八條 乙ハ前條ノ仕拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第九條 甲ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第十條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十一條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十二條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ輸入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ輸入ヲ爲ササルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ輸入地ニ到達ノ日迄ノ日數ニ對シ一日ニ付其ノ輸入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當スル金額ヲ過意金トシテ甲ニ納付スヘキモノトス

第十三條 乙ハ本命令ニ依ル義務履行ノ保證トシテ現金、國債證券、地方債證券若ハ甲ノ指定シタル株式會社ノ債券ヲ以テ金貳千六百圓ヲ甲ニ提供スヘシ

前項有價證券ノ價格ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十四條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行

爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セズ

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收シ又ハ前條ニ依リ提供シタル保證金ヲ沒收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十五條 本命令ノ有效期間ハ大正九年一月八日より大正九年三月三十一日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正九年一月八日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出シ同時ニ第十三條ニ依ル保證金ヲ淺草專賣支局ニ提供スヘシ

大正九年一月七日

專賣局長官 野 中 清

大正九年度ニハ經濟界ノ恐慌アリ各種事業ニ影響セルヲ以テ鹽ノ輸移入ニ在リテモ一箇年ヲ通シ計畫スルコト至難ナリシヲ以テ先ツ上半年間ノ命令ヲ爲スコトニ決シ前年ニ於ケル臺灣鹽ノ不作ト内地鹽ノ作柄等ヲ勘案シ最少限度ノ輸移入ニ止ムル方針ヲ採リ臺灣鹽ハ二千八百萬斤、關東州鹽ハ三千三百萬斤、青島鹽ハ一億三千五百餘萬斤、埃及、安南、獨逸ノ海外鹽七千七百萬斤、合計二億四千餘萬斤ニ止メ大日本鹽業株式會社、青島鹽業株式會社、株式會社中村組、東洋鹽業株式會社及自己輸入取扱人化學鹽業株式會社、許斐友次郎等六人ノ外、外國鹽ニ對シテハ大日本鹽業株式會社、三井物産株式會社ノ二人ニ命令シタリ後大日本鹽業株式會社ハ關東州及青島鹽ノ命令高ヲ割キテ新ニ「チユニス」鹽及獨逸鹽ニ振替輸入取扱ヲ請求スルアリテ之ヲ許可セリ下半年期ニ入ルヤ臺灣鹽ハ前期命令高以上移入見込ナカリシモ關東州鹽ハ一億一千七百餘萬斤、青島鹽ハ六千六百餘萬斤ヲ増額命令シ新ニ滿洲海事株式會社ヲシテ關東州鹽ヲ、渡邊陽吉ヲシテ青島鹽ヲ輸入命令シ尙命令高ヲ増減シ年度内總命令高ハ五億三千九百餘萬斤ヲ算シタリ而シテ輸移入實蹟ハ前年度命令分ヲ併セ五億八千六百八十七萬餘斤ニ上レリ

	移 輸 入 取 扱 人	命 令 高
臺 灣	大日本鹽業株式會社	二八、〇〇〇、〇〇〇 斤
關 東 州	大日本鹽業株式會社 滿洲海事株式會社 大日本鹽業株式會社	一三九、〇〇〇、〇〇〇 一〇、〇一三、七五七 二九、五六〇、〇〇〇
青 島	青島鹽業株式會社 東洋鹽業株式會社 株式會社中村組 中日鹽業株式會社 平田鹽業合資會社 渡邊陽吉 化學鹽業株式會社 許斐友次郎	六六、八八〇、〇〇〇 三四、四二二、〇〇〇 三〇、四一六、一〇〇 九、〇〇〇、〇〇〇 三、〇〇〇、〇〇〇 一、六〇〇、〇〇〇 二四、八九三、七二五 一〇、〇〇〇、〇〇〇 一七、〇〇〇、〇〇〇 三〇、〇〇〇、〇〇〇
安 南	三井物産株式會社	五、七〇〇、〇〇〇
埃 及	大日本鹽業株式會社	八八、五〇〇、〇〇〇
チ ュ ニ ス	大日本鹽業株式會社	一一、五〇〇、〇〇〇
獨 逸	三井物産株式會社 大日本鹽業株式會社	五三九、四八一、〇九二
計		

右ノ内化學鹽業株式會社ハ化學的藥品製造用鹽ノ輸入トシテ自己輸入取扱人ヲ命シタルモノニシテ續テ許斐友次郎  
モ亦同様自己輸入取扱人トナシタリ

化學工業者ノ自己輸入ハ旭硝子株式會社外七名ニ青島鹽五千二百餘萬斤ノ輸入ヲ命シ英米鹽使用ヲ希望セル漁業者

ノ自己輸入ハ輸出食品株式會社ニ英國鹽、日本漁業株式會社外六名ニ米國鹽ノ輸入ヲ命セリ命令總額五千八百余萬斤ニ對シ實蹟ハ前年度命令分トモ併セテ四千三百九十八萬餘斤ニ上レリ

	輸 入	取 扱 人	命 令 高
青 島 鹽	旭硝子株式會社外七名		五二、二五〇、〇〇〇 斤
英 國 鹽	輸出食品株式會社		八四、〇〇〇
米 國 鹽	日本漁業株式會社外六名		六、四九六、四〇〇
計			五八、八三〇、四〇〇
			粗製鹽
			粗製鹽

「精製鹽ハ「セール、フレザー」株式會社ニ對シ英國鹽ノ輸入ヲ命シタル外新ニ醫藥又ハ化學分析上歐米精製鹽ヲ必要トスル者ニ對シ獨逸鹽及米國鹽ノ自己輸入ヲ命シタリ而シテ輸入實蹟總額僅ニ九百餘斤ニ過キス

	輸 入	取 扱 人	實 績
英 國 鹽	セール、フレザー株式會社		五四四 斤
獨 逸 鹽	小島義忠外一名		一一七
米 國 鹽	三枝代三郎外二名		二五八
計			九一九
			精製鹽
			精製鹽
			精製鹽

關東州鹽及青島鹽ノ品質色相著シク不良ナルモノハ相當購買價格ヲ低減スルコトトシ之ヲ命令書中ニ追加セリ

大正十年度ニ在リテハ鹽ノ需要著シク減退セルヲ以テ輸入鹽ハ從來ノ方針ニ依リ當初臺灣鹽、關東州鹽及青島鹽ヲ以テ之ニ充テ合計二億八千萬斤ノ計畫ヲ樹テタリシモ内地鹽不作ノ爲植民地鹽ノ輸入ヲ増加シ臺灣鹽ニハ再製鹽、粉碎洗滌鹽及煎熬鹽等ヲ加ヘ外ニ威海衛鹽及安南鹽ノ輸入ヲ命シ總命令高四億八千八百萬餘斤ニ上リシモ年度内

鹽專賣 鹽ノ輸入 輸入狀況

ニ於ケル輸移入實蹟ハ前年度命令分トモ合計三億八千五百二十三萬餘斤ニ止マリタリ

六五二

移 輸 入 取 扱 人	命 令 高
臺 灣 鹽	一〇〇,〇〇〇,〇〇〇 斤
關 東 州 鹽	二二〇,〇〇〇,〇〇〇
青 島 鹽	八,〇〇〇,〇〇〇
青 島 鹽	三,五〇〇,〇〇〇
青 島 鹽	一三,四九〇,〇〇〇
青 島 鹽	二九,七九〇,〇〇〇
青 島 鹽	三〇,一二〇,〇〇〇
青 島 鹽	一四,一三〇,〇〇〇
青 島 鹽	一八,一四〇,〇〇〇
青 島 鹽	六,八〇〇,〇〇〇
青 島 鹽	五,〇三〇,〇〇〇
青 島 鹽	九,〇〇四,七二〇
青 島 鹽	四,〇〇二,八〇〇
青 島 鹽	二,〇〇〇,〇〇〇
青 島 鹽	三三,〇四〇,〇〇〇
青 島 鹽	一六,九八〇,〇〇〇
青 島 鹽	二〇,〇三二,九九〇
青 島 鹽	五五,〇〇〇,〇〇〇
青 島 鹽	四八八,〇六〇,五一〇
計	

右化學鹽業株式會社及許斐友次郎ハ化學的藥品製造用ニ限り自己輸入取扱人トシテ命令シタリ

臺灣鹽中洗滌鹽及煎熬鹽ハ價格ノ點ニ於テ内地販賣ニ困難ナリシモ内地移入ノ目的ニテ製出シタルモノナルヲ以テ差繰移入シ其ノ足シ鹽ハ四斤ニ協定シタリ

化學工業用鹽ノ自己輸入ハ旭硝子株式會社外一名ニ、關東州鹽ヲ同社外十五名ニ青島鹽ヲ命令シ漁業用鹽ノ自己輸入ハ日本漁業株式會社外一名ニ米國鹽ヲ命令セリ其ノ總命令高六千三百餘萬斤ニ對シ年度内實蹟ハ前年度命令ヲ併セ四千八百七十八萬餘斤ニ止レリ

		輸 入	取 扱	命 令	高
關 東 州	鹽	旭硝子株式會社外一名		六、七二〇、〇〇〇	斤
青 島	鹽	旭硝子株式會社外十五名		五、四六六、七六〇	
米 國	鹽	日本漁業株式會社外一名		五、〇二五、〇〇〇	
計				六三、四一一、七六〇	
				粗製鹽	

精製鹽ハ「セール、フレザー」株式會社ニ對シ英國鹽、醫藥又ハ化學分析上歐米鹽ヲ必要ト爲セル「オット、ライメルス」會社外二名ニ對シ獨逸鹽ノ輸入ヲ命シタリ

		輸 入	取 扱	實 績	
英 國	鹽	セール、フレザー株式會社		一一、八四八	斤
獨 逸	鹽	オット、ライメルス會社外二名		一、三九〇	
計				一四、二三八	

大正十年度内ニ於ケル移輸入鹽各種分析成績ハ左ノ如ク歐米鹽ハ品質優良ニシテ内地鹽鑑定方法ニ依レハ總テ一等

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

ニ該當シ其ノ他ノ輸移入鹽ニ在リテハ二等又ハ三等ノ間ニ在リ尤モ臺灣鹽、青島鹽中再製セルモノ又ハ粉碎洗滌セルモノハ一等ニ該當セリ

六五四

種別	水分		夾雜物	鹽化曹達	鑑定成績	大正十年度中 鹽輸移入高
	成	分				
臺 灣 鹽	上等	一〇、四三	六、五一	八三、〇六	八〇、七二	四四、二四九、〇〇七斤
	上等 粉碎洗滌	九、一一	七、〇一	八三、八八	八一、五七	一四、六〇六、五〇〇
關 東 州	上等	四、三七	二、四八	九三、一五	九二、二三	三、八六六、一六〇
	再製	三、三五	三、〇四	九三、六一	九二、六七	八、五五一、〇四〇
青 島 鹽	上等	七、三五	七、七八	八四、八七	八二、五八	三、一六八、八〇〇
	再製	五、一〇	六、九〇	八八、〇〇	八六、一一	二、三二七、八六〇
威 海 衛 鹽(原鹽)	上等	七、四九	六、三〇	八六、二一	八四、二〇	一一〇、八六八、五五五
	上等 外	八、二三	七、二六	八四、五一	八二、二四	二〇、四五三、六〇〇
安 南 鹽(原鹽)	上等	七、六〇	五、二八	八七、一二	八五、三〇	二六、九八九、八二三
	再製	八、一三	五、八二	八六、〇五	八四、〇七	九一、六二〇、三九六
鹽 島	再製	七、四八	四、三六	八八、一六	八六、五四	三六、六〇七、四九六
	再製	六、四四	四、一七	八九、三九	八七、九一	三一、九四〇、六四〇
鹽 掃	再製	三、〇〇	一、五三	九五、四七	九四、八六	一八、八〇〇
	再製	六、三〇	七、九九	八五、七一	八三、四八	三、〇八五、五〇〇
威 海 衛 鹽(原鹽)	再製	六、四〇	六、七六	八六、八四	八四、八五	二一〇、六一三
	再製	六、六五	七、一二	八六、二三	八四、一四	一八、一二七、七五〇
安 南 鹽(原鹽)	再製	八、九七	九、八九	八一、一四	七八、二七	一一二、一七九、四〇〇
	再製	八、九七	九、八九	八一、一四	七八、二七	一一二、一七九、四〇〇



獨逸	鹽 (分析及露療用)	〇、七二	〇、六七	九八、六一	九八、四〇	一、三九〇
英國	鹽 (精製鹽)	〇、一四	三、四五	九六、四一	九五、七一	一二、八四八
米國	鹽 (粗製鹽)	二、六一	一、〇五	九六、三四	九五、八七	五、一四一、二三二

大正十一年度ハ内地鹽豐收ニシテ六億餘萬斤ノ在庫鹽ヲ擁シタリシヲ以テ當初臺灣、關東州、青島ノ各殖民地鹽ノ外安南鹽ヲ加ヘ漁業用トシテ埃及、西班牙、獨逸等ノ粉碎鹽ヲ輸入スルコトトシ合計二億八千六百餘萬斤ノ輸入計畫ヲ樹テタリシカ十月ニ至リ需給ノ實狀ニ應シ輸入命令高ヲ增加シ取扱人員ハ二十五名、命令總高ハ四億一千六百餘萬斤ニ上レリ内日華鹽業株式會社ハ輸入事實ナク年度内實蹟ハ前年度命令分ヲ併セ四億二千四百十四萬斤ヲ算シタリ

臺灣	關東州	鹽	輸入取扱人	命令	高
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽	九八、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等粉碎洗滌鹽、煎熬鹽	一一〇、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽	一〇、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽 (木盤製)、再製鹽	四、〇三八、六二〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽	一〇、七〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽	二二、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽、再製鹽	二一、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽、再製鹽	九、三〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽、洗滌鹽	七、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	上等鹽、竝等鹽	六、〇〇〇、〇〇〇
大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	大日本鹽業株式會社	東洋拓殖株式會社	再製鹽	三、四〇〇、〇〇〇

鹽專賣

鹽ノ輸入

輸入狀況

	移 輸 入 取 扱 人	命 令 高
青 島 鹽	渡邊陽吉 興亞起業株式會社 葛城猪之助 化學鹽業株式會社 許斐友次郎 株式會社青島洋行 大興公司清浦保直 膠州鹽業公司吉田秀次郎 高橋丑吉	再製鹽 三、二〇〇、〇〇〇 上等鹽、苳等鹽 三、四〇〇、〇〇〇 再製鹽 一、七〇〇、〇〇〇 洗滌鹽、苳等鹽 一五、六二六、二〇〇 苳等鹽 八、三九六、五〇〇 上等鹽、苳等鹽 五〇〇、〇〇〇 上等鹽、苳等鹽 四〇〇、〇〇〇 上等鹽、苳等鹽 六〇〇、〇〇〇 再製鹽 四〇〇、〇〇〇 再製鹽 四〇〇、〇〇〇 上等鹽、苳等鹽 四〇〇、〇〇〇 原鹽 一七、〇〇〇、〇〇〇 粉碎鹽 三八、八〇八、〇〇〇 粉碎鹽 一六、四二二、〇〇〇 粉碎鹽 一六、八〇〇、〇〇〇 計 四一六、四九一、三二〇
安 南 鹽	帝國鹽業株式會社	再製鹽 四〇〇、〇〇〇
埃 及 鹽	日華鹽業株式會社	再製鹽 四〇〇、〇〇〇
西 班 牙 鹽	三井物產株式會社	原鹽 一七、〇〇〇、〇〇〇
獨 逸 鹽	大日本鹽業株式會社	粉碎鹽 三八、八〇八、〇〇〇
計	大日本鹽業株式會社	粉碎鹽 一六、四二二、〇〇〇

右再製鹽、粉碎鹽ノ多クハ漁業用ノ目的ヲ以テ輸入命令セルモノニシテ取扱人中化學工業株式會社及許斐友次郎ハ化學的藥品製造用ニ限り自己輸入取扱人トシテ命令セルコト前年ニ同シ

化學工業用鹽ノ自己輸入ハ旭硝子株式會社外七名ニ對シ關東州鹽三千七百餘萬斤、下里製藥株式會社外三名ニ對シ支那鹽二百八十餘萬斤、橫濱化學工業株式會社外十名ニ對シ青島鹽五千四百餘萬斤ノ輸入ヲ命シ漁業用トシテ英米鹽ノ使用ヲ希望セル漁業者ニ對シテモ從來自己輸入ヲ認メ日本漁業株式會社外一名ニ對シ百五十萬斤ノ輸入ヲ命シタ

ルモ船線ノ關係ニテ年度内輸入不能トナリ總命令高九千五百餘萬斤ニ對シ年度内實蹟ハ前年度命令分ヲ併セ七千四百六十五萬餘斤ニ止リタリ

	輸 入 取 扱 人	命 令 高
關 東 州 鹽	旭硝子株式會社	三七、四四六、〇〇〇 斤
青 島 鹽	橫濱化學工業株式會社外十名	五四、〇六〇、一〇〇
支 那 鹽	下里製藥株式會社外三名	二、八五〇、〇〇〇
米 國 鹽	日本漁業株式會社外一名	一、五〇〇、〇〇〇
計		(粗製鹽) 九五、八五六、一〇〇

精製鹽ハ「セール、フレザー」株式會社ニ英國鹽一萬四千餘斤、醫藥又ハ化學分析用トシテ小島義忠外十一名ニ對シ獨逸鹽三千餘斤ノ輸入ヲ命シタリ

	取 扱 人	實 蹟
英 國 鹽	セール、フレザー株式會社	一四、三四八 斤
獨 逸 鹽	小島義忠外十一名	三、三六五、五

大正十二年度ニ於ケル輸入ハ未タ其ノ結末ヲ見ルニ至ラサルモ年初ニ於テハ從來ノ方針ニ基キ臺灣鹽、關東州鹽及山東協約上購買ノ義務アル青島鹽ヲ輸入スルコトトシ大日本鹽業株式會社取扱以外ノ輸入鹽ハ大體再製鹽ノミトナレリ

臺灣鹽ノ移入命令ハ命令書中保證金提供額ヲ一萬四千五百圓ニ改メ大正十二年度移入ニ對スル附屬命令ヲ左ノ通定

鹽專賣 鹽ノ輸入 輸入狀況

メ移入スヘキ種類、數量ハ上等鹽、竝等鹽、上等粉碎洗滌鹽及煎熬鹽ノ四種一億斤以内ト爲セリ

六五八

臺灣鹽移入命令附屬命令書

東京市麴町區有樂町一丁目一番地

大日本鹽業株式會社

大正八年五月十三日附甲第二二五〇號臺灣鹽移入命令書第一條ニ依リ大正十二年度ニ於ケル臺灣鹽ノ移入數量及支拂金額竝之カ附帶事項ニ關シ左ノ通命令ス本附屬命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ大日本鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 大正十二年度ニ於テ乙ノ移入スヘキ臺灣鹽ハ上等鹽、竝等鹽、上等粉碎洗滌鹽及煎熬鹽ノ四種トシ其ノ數量ハ一億斤以内トス但シ本文ノ移入數量中上等粉碎洗滌鹽ハ二百萬斤、煎熬鹽ハ八百萬斤ヲ超ユルコトヲ得ス

第二條 甲ハ乙ノ移入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ但シ見本鹽ニ照シ色相不良、汚損又ハ水分過多等品質粗惡ナリト認メタル鹽ニ對シテハ相當支拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムルトコロニ依ル

一 上等鹽 散鹽百斤ニ付 金一圓五十三錢

二 上等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 散鹽百斤ニ付 金一圓五十二錢

三 竝等鹽 散鹽百斤ニ付 金一圓三十九錢

四 竝等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 散鹽百斤ニ付 金一圓三十八錢

五 上等粉碎洗滌鹽 包裝鹽(八十斤)百斤ニ付 金二圓二十九錢

六 上等粉碎洗滌鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ 包裝鹽(八十斤)百斤ニ付 金二圓二十八錢

七 煎熬鹽、包裝鹽(八十斤)百斤ニ付 金二圓六十四錢

八 移入地ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前各號ノ金額ヨリ各金十錢ヲ低減ス

九 門司、大里、彥島、博多以外ノ移入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ

支拂フヘシ

支拂フヘシ

支拂フヘシ

支拂フヘシ

移入地	散	百斤當	包	運	賃	鹽
中關		二五				一〇〇
下松		二五				一〇〇
宇野		三五				一〇〇
神戸、大阪		四〇				一〇〇
名古屋、四日市、半田、境		六〇				一〇〇
敦賀		七〇				一〇〇
伏木		九〇				一〇〇
清水、横濱		六五				一〇〇
東京 〔深川、大島町、南元町〕 〔南千住〕		一七〇				一〇〇
直江津、新潟、青森		一九〇				一〇〇
函館、小樽		二一〇				一〇〇

第三條 前條第一項第一號第三號又ハ第五號ニ依リ受入ヲ終リタル鹽ヲ同條第一項第二號第四號又ハ第六號ノ用途ニ供スル爲メ  
ニ於テ賣渡ヲ爲シタルトキハ乙ハ甲ノ賣渡數量ニ對スル各支拂金額ノ差額ヲ直ニ甲ニ返納スヘシ  
第四條 乙ハ第二條ニ依ル支拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス  
右異議ナキニ於テハ乙ハ大正十二年五月九日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ

大正十二年五月七日

關東州鹽ハ大日本鹽業株式會社及東洋拓殖會社ニ對シ輸入命令セリ

專賣局長官 野 中 清

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

大日本鹽業株式會社  
東洋拓殖株式會社

上等鹽、並等鹽  
上等木盤鹽  
再製鹽

九千六百五十萬斤以內  
一百萬斤以內  
二百五十萬斤以內

大日本鹽業株式會社ニ對スル輸入命令左ノ如シ

關東州鹽輸入命令書

東京市麴町區有樂町一丁目一番地

大日本鹽業株式會社

政府ハ大日本鹽業株式會社ヲシテ關東州鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付大日本鹽業株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ大日本鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ關東州鹽ハ上等鹽及並等鹽ノ二種トシ其ノ數量ハ九千六百五十萬斤以內トス但シ其ノ品質ハ甲ノ交付シタル見本鹽ニ劣ラサルモノトス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍內ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スルトコロニ從ヒ之ヲ輸入スル義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ鹽輸入地毎ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量、及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

第四條 前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第五條 乙ハ本命令ニ依リ關東州鹽ヲ輸入スル爲之ヲ船積スルトキハ關東廳民政署ニ請求シテ其ノ鹽ニ對シ鹽ノ種類、數量及輸入地ノ異ル毎ニ鹽船積證明書ノ交付ヲ受ケタルコトヲ要ス

陸揚スルモノハ最寄開港地ニ於テ輸入ノ手續ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ乙ハ輸入地所轄專賣官署ニ對シ關東州鹽輸入申告書並前條ニ依リ交付ヲ受ケタル鹽船積證明書ヲ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法及陸揚等ニ關シ其ノ專賣官署ノ指揮ニ從フヘシ

輸入地ヲ異ニスル關東州鹽ヲ同時ニ一船舶ニ依リ輸入シタル場合ニ於テハ輸入地ニ到着ノ都度乙ハ所轄專賣官署ニ對シ前項ノ手續ヲ爲スノ外尙他ノ地ニ輸入シ及輸入セムトスル鹽ニ對スル鹽船積證明書寫ヲ添附シ輸入地別ニ其ノ鹽ノ種類及數量ヲ申告

スヘシ

第六條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ認定シタル等級ニ依リ且甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第七條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ但シ見本鹽ニ照シ色相不良、汚損又ハ水分過多等品質粗惡ナリト認メタル鹽ニ對シテハ相當支拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムルトコロニ依ル

一 上等鹽

散鹽百斤ニ付

金一圓十五錢

二 上等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ

散鹽百斤ニ付

金一圓十三錢

三 竝等鹽

散鹽百斤ニ付

金一圓五錢

四 竝等鹽ニシテ化學的藥品、人造色素製造用又ハ輸移出用ニ供スルモノ

散鹽百斤ニ付

金一圓四錢

五 輸入地ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前各號ノ金額ヨリ各金十錢ヲ低減ス

六 門司、大里、博多、彦島以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ

三 角 百斤ニ付 金 二 錢

下 松、中 關 同 金 二 錢 五 厘

尾 道 同 金 三 錢

宇 野 同 金 三 錢 五 厘

坂出、神戸、大阪 同 金 四 錢

名古屋、四日市、半田、境 同 金 六 錢

清水、横濱 同 金 六 錢 五 厘

東京 月島 同 金 十 七 錢

南千住 同 金 十 九 錢

函館、小樽 同 金 二 十 一 錢

同 同 金 十 錢

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

敦	同	金七
小賀	同	錢
伏木	同	金一九
		錢
		金十五
		錢

新潟直江津、青森、土崎、酒田

同 同 金十五 錢

前項但書ノ場合ニ於テ其ノ品質粗惡ノ程度甚シキモノト認メタル鹽ニ對シテハ受入ヲ拒絕シ積戻ラシムルコトアルヘシ此ノ場

合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セズ

第八條 乙ハ前條ノ支拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第九條 第七條第一項第一號又ハ第三號ニ依リ受入ヲ終リタル鹽ヲ同條第一項第二號又ハ第四號ノ用途ニ供スル爲メ甲ニ於テ賣渡

ヲ爲シタルトキハ乙ハ甲ノ賣渡數量ニ對スル各支拂金額ノ差額ヲ直ニ甲ニ返納スヘシ

第十條 甲ハ乙ヲシテ關東州鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第十一條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲各鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲

シタルトキ亦同シ

第十二條 甲ハ一箇月以前ニ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變

更シ得ヘキモノトス

第十三條 甲カ乙ニ對シ特ニ期日ヲ指定シテ鹽ノ輸入ヲ命シタル場合ニ於テ其ノ指定期日迄ニ輸入ヲ爲ササル時ハ正當ノ事由ア

ル場合ヲ除クノ外其ノ指定期日ノ翌日ヨリ輸入地ニ到達ノ日迄ノ日數ニ對シ一日ニ付其ノ輸入鹽購買價格ノ千分ノ三ニ相當ス

ル金額ヲ過怠金トシテ甲ニ納付スヘモノトス

第十四條 乙ハ本命令ニ依ル義務履行ノ保證トシテ現金又ハ國債證券ヲ以テ金九千四百圓ヲ甲ニ提供スヘシ

第十五條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行

爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ

任セズ

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收シ又ハ前條ニ依リ提供シタル保證金ヲ沒收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償金額ハ甲ノ定ムルトコトニ依ル

第十六條 本命令ノ有効期間ハ大正十二年五月二十六日ヨリ大正十三年三月三十一日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正十二年六月十一日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出シ同時ニ第十四條ニ依ル保證金ヲ東京

地方專賣局ニ提供スヘシ



大正十二年六月八日

專賣局長官 野 中 清

東洋拓殖株式會社ニ對スル輸入命令ハ上等木盤鹽及再製鹽ニシテ命令書中化學的藥品又ハ人造色素製造用輸移出用及保證金提供ニ關スル條項ヲ缺ケルノ外大日本鹽業株式會社ニ對スル命令ニ同シ

青島鹽ハ青島鹽業株式會社外四人ニ對シ何レモ再製鹽ノ輸入命令ヲ爲セリ

青島鹽業株式會社	再製鹽	百六十八萬斤以内
帝國鹽業株式會社	〃	六十五萬斤以内
北支鹽業公司	渡邊陽吉	八十八萬斤以内
高橋丑吉	〃	八十五萬斤以内
葛城猪之助	〃	二百五十萬斤以内

右命令各項ハ各人同一ナルヲ以テ左ニ青島鹽業株式會社ニ對スル輸入命令ノミヲ掲上ス

青島鹽輸入命令書

福岡市上西町七番地

青島鹽業株式會社

政府ハ青島鹽業株式會社ヲシテ青島鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付青島鹽業株式會社ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ青島鹽業株式會社ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ青島鹽ハ再製鹽一百六十八萬斤以内トス但シ其ノ品質ハ甲ノ交付シタル見本鹽ニ劣ラサルモノトス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍内ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ速ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

鹽專賣 鹽ノ輸入 輸移入狀況

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 青島鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上青島鹽輸入申告書ヲ輸入地所轄專賣官署ニ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法、陸揚及受渡方等ニ關シ當該專賣官署ノ指揮ヲ受クヘシ

第五條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第六條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ但シ見本鹽ニ照シ色相不良、汚損又ハ水分過多等品質粗惡ナリト認メタル鹽ニ對シテハ相當支拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 再製鹽、包裝鹽(八十斤呷入)百斤ニ付 金二圓三十錢

二 輸入地ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金十一錢ヲ低減ス

三 門司、大里、博多、彥島以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依リ金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ

乙ニ支拂フヘシ

伏 木

百斤ニ付 金 十 錢

函 館、小 樽

百斤ニ付 金 十 四 錢

前項但書ノ場合ニ於テ其ノ品質粗惡ノ程度甚シキモノト認メタル鹽ニ對シテハ受入ヲ拒絕シ積戻ラシムルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セス

第七條 乙ハ前條ノ支拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第八條 乙ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十條 甲ハ豫メ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキ

モノトス

第十一條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十二條 本命令ノ有効期間ハ大正十二年四月六日ヨリ大正十二年四月三十日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正十二年四月七日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ

大正十二年四月六日

專賣局長官 野 中 清

第六條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ但シ見本鹽ニ照シ色相不良、汚損又ハ水分過

多等品質粗悪ナリト認メタル鹽ニ對シテハ相當支拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 再製鹽、包裝鹽八十斤収入)百斤ニ付 金二圓三十錢

二 輸入地ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金十一錢ヲ低減ス

三 門司、大里、博多、彦島以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ

乙ニ支拂フヘシ

伏 木

百斤ニ付

金 十 錢

函 館、小 樽

百斤ニ付

金 十 四 錢

前項但書ノ場合ニ於テ其ノ品質粗悪ノ程度甚シキモノト認メタル鹽ニ對シテハ受入ヲ拒絕シ積戻ラシムルコトアルヘシ此ノ場

合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セス

第七條 乙ハ前條ノ支拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第八條 甲ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十條 甲ハ豫メ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキ

モノトス

第十一條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行

爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ

任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收スルコトアルヘシ

鹽專賣 鹽ノ輸入 鹽ノ輸入狀況

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十二條 本命令ノ有効期間ハ大正十二年四月六日ヨリ大正十二年四月三十日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正十二年四月七日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ

大正十二年四月六日

專賣局長官 野 中 清

甲第九九八號

青島鹽輸入命令書

支那青島惠比須町六番地

北支那鹽業公司

渡 邊 陽 吉

政府ハ渡邊陽吉ヲシテ青島鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付渡邊陽吉ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ渡邊陽吉ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ青島鹽ハ再製鹽八十八萬斤以內トス但シ其ノ品質ハ甲ノ交付シタル見本鹽ニ劣ラサルモノトス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍內ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ速ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 青島鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上青島鹽輸入申告書ヲ輸入地所轄專賣官署ニ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法、陸揚及受渡方等ニ關シ當該專賣官署ノ指揮ヲ受クヘシ

第五條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第六條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ但シ見本鹽ニ照シ色相不良、汚損又ハ水分過多等品質粗惡ナリト認メタル鹽ニ對シテハ相當支拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 再製鹽、包裝鹽(八十斤呎入)百斤ニ付 金二圓三十錢

一 再製鹽、包裝鹽(八十斤呎入)百斤ニ付 金二圓三十錢

一 再製鹽、包裝鹽(八十斤呎入)百斤ニ付 金二圓三十錢

二 輸入地ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金十一錢ヲ低減ス  
三 門司、大里、博多、彦島以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ

乙ニ支拂フヘシ

百斤ニ付

金十錢

函館、小樽

百斤ニ付

金十四錢

前項但書ノ場合ニ於テ其ノ品質粗惡ノ程度甚シキモノト認メタル鹽ニ對シテハ受入ヲ拒絕シ積戻ラシムルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セス

第七條 乙ハ前條ノ支拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第八條 甲ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十條 甲ハ豫メ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十一條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十二條 本命令ノ有効期間ハ大正十二年四月六日ヨリ大正十二年四月三十日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正十二年四月七日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ

大正十二年四月六日

青島鹽輸入命令書

甲第九九八號

青島北京町一番地

專賣局長官 野 中 清

高 橋 丑 吉

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

六六七

政府ハ高橋丑吉ヲシテ青島鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付高橋丑吉ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ高橋丑吉ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ青島鹽ハ再製鹽八十五萬斤以内トス但シ其ノ品質ハ甲ノ交付シタル見本鹽ニ劣ラサルモノトス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍内ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ速ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 青島鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上青島鹽輸入申告書ヲ輸入地所轄專賣官署ニ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法、陸揚及受渡方等ニ關シ當該專賣官署ノ指揮ヲ受クヘシ

第五條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第六條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ但シ見本鹽ニ照シ色相不良、汚損又ハ水分過多等品質粗惡ナリト認メタル鹽ニ對シテハ相當支拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 再製鹽、包裝鹽(八十斤呎入)百斤ニ付 金二圓三十錢

二 輸入地ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金十一錢ヲ低減ス

三 門司、大里、博多、彥島以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依リ金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ

伏	木	百斤ニ付	金	十	錢
函館、小樽		百斤ニ付	金	十四	錢

前項但書ノ場合ニ於テ其ノ品質粗惡ノ程度甚シキモノト認メタル鹽ニ對シテハ受入ヲ拒絕シ積戻ラシムルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セズ

第七條 乙ハ前條ノ支拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第八條 甲ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタ

ルトキ亦同シ

第十條 甲ハ豫メ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十一條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ之ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徴收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十二條 本命令ノ有効期間ハ大正十二年四月六日ヨリ大正十二年四月三十日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正十二年四月七日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ

大正十二年四月六日

甲第九九八號

青島鹽輸入命令書

專賣局長官 野 中 清

支那青島阜霧町二十九番地

葛 城 猪 之 助

政府ハ葛城猪之助ヲシテ青島鹽ノ輸入ヲ取扱ハシムヘキニ付葛城猪之助ハ左ノ各條ヲ遵守スヘシ本命令ニ於テ便宜ノ爲政府ヲ甲ト稱シ葛城猪之助ヲ乙ト稱ス

第一條 本命令ノ期間ニ於テ乙ノ輸入スヘキ青島鹽ハ再製鹽二百五十萬斤以内トス但シ其ノ品質ハ甲ノ交付シタル見本鹽ニ劣ラサルモノトス

第二條 乙ハ前條ノ鹽輸入數量ノ範圍内ニ於テ何時ニテモ甲ノ指示スル所ニ從ヒ之ヲ輸入スルノ義務アルモノトス

第三條 乙ハ鹽ノ輸入ヲ爲スヘキ船舶決定シタルトキハ速ニ其ノ船名、鹽ノ種類、數量及到達豫定期日ヲ專賣局及輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ

前項ノ申告事項ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第四條 青島鹽輸入地ニ到達シタルトキハ乙ハ直ニ稅關ニ就キ其ノ輸入手續ヲ爲シタル上青島鹽輸入申告書ヲ輸入地所轄專賣官

鹽專賣 鹽ノ輪移入 輪移入狀況

六六九

署ニ提出シ鹽ノ船卸、運搬方法、陸揚及受渡方等ニ關シ當該專賣官署ノ指揮ヲ受クヘシ  
 第五條 本命令ニ依リ甲ト乙トノ間ノ鹽ノ受渡ハ輸入地ニ於ケル甲ノ指定スル場所ニ於テ甲ノ定ムル方法ニ依リ實量ヲ計量シテ之ヲ爲スモノトス

第六條 甲ハ乙カ本命令ニ依リ輸入シタル鹽ニ對シ左ノ割合ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ但シ見本鹽ニ照シ色相不良、汚損又ハ水分過多等品質粗惡ナリト認メタル鹽ニ對シテハ相當支拂金額ヲ低減スヘシ其ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

一 再製鹽、包裝鹽(八十斤呷)百斤ニ付 金二圓三十錢

二 輸入地ニ於テ甲カ積載船ノ船側ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ前號ノ金額ヨリ金十一錢ヲ低減ス

三 門司、大里、博多、彦島以外ノ輸入地ニ於テ受入ヲ爲シタル鹽ニ對シテハ甲ハ前各號ニ依ル金額ノ外運賃トシテ左記ノ金額ヲ乙ニ支拂フヘシ

伏 木 百斤ニ付 金 十 錢  
 函 館、小 樽 百斤ニ付 金 十 四 錢

前項但書ノ場合ニ於テ其ノ品質粗惡ノ程度甚シキモノト認メタル鹽ニ對シテハ受入ヲ拒絕シ積戻ラシムルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セス

第七條 乙ハ前條ノ支拂金額ノ外何等ノ名義ヲ以テスルモ甲ニ對シ請求スルコトヲ得ス

第八條 甲ハ乙ヲシテ青島鹽ノ輸入ニ關スル計算其ノ他ノ報告ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 乙ハ本命令ノ事務ヲ處理セシムル爲鹽ノ輸入地ニ代理人ヲ置キ之ヲ輸入地所轄專賣官署ニ申告スヘシ其ノ變更ヲ爲シタルトキ亦同シ

第十條 甲ハ豫メ乙ニ通告シテ本命令ノ一部又ハ全部ヲ變更スルコトヲ得但シ乙ノ承諾アルトキハ何時ニテモ之ヲ變更シ得ヘキモノトス

第十一條 甲ハ乙ノ資産、營業不確實ナリト認メタルトキ又ハ本命令若ハ本命令ニ基キテ爲シタル指圖ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリト認メタルトキハ何時ニテモ本命令ヲ中止シ又ハ本命令ヲ取消スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ甲ハ乙ニ對シ何等ノ責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テ甲ハ必要ト認ムルトキハ乙ニ對シ損害賠償金ヲ徵收スルコトアルヘシ

前項ニ依ル損害賠償ノ金額ハ甲ノ定ムル所ニ依ル

第十二條 本命令ノ有效期間ハ大正十二年四月六日ヨリ大正十二年四月三十日迄トス

右異議ナキニ於テハ乙ハ大正十二年四月七日迄ニ本書全文ヲ謄寫シタル請書ヲ甲ニ提出スヘシ



大正十二年四月六日

專賣局長官 野 中 清

其ノ他化學工業用鹽、漁業用鹽ノ自己輸移入及歐米鹽ノ輸入等ハ總テ從來ノ方針ニ依レリ

然レトモ青島ハ華府會議ニテ支那ニ還付スルコトニ決シタルヨリ該鹽ノ輸入ハ其ノ細目協定ニ至ル迄賣買中止トナ

リ大正十二年五月以降輸入ヲ絶テリ

大正二年度以降鹽輸移入高左ノ如シ

年 度	移 入		鹽 計		關 東 州		青 島		威 海 衛		支 那		英 國	
	臺 灣	朝 鮮	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤
大正二年度	六〇六九五六四〇	—	六〇六九五六四〇	六四〇〇七八九九	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二四九五
同 三年度	九三六九九五八四	—	九三六九九五八四	八一九九六九六八	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三〇〇三八
同 四年度	九〇、五九九三八〇	—	九〇、五九九三八〇	五九、九九五七四三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二、三五八
同 五年度	一〇六、二三八七五	—	一〇六、二三八七五	八二、三三〇七四	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一、七六七五
同 六年度	一四八、七九二五四〇	—	一四八、七九二五四〇	一七、〇三三九六二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一、〇四五
同 七年度	一、二八五、三三四	—	一、二八五、三三四	一五、八〇四七五九	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一、六二五〇五
同 八年度	三、八〇八、三八七	—	三、八〇八、三八七	一四、一四九三三一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一、五九二四二
同 九年度	六、八七四、三七九	—	六、八七四、三七九	一五、六四〇八六	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一、五八八三三
同 十年度	二、七五二、八三九	—	二、七五二、八三九	三五、〇二二二三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一、五八五〇三
同 十一年度	二、七五二、八三九	—	二、七五二、八三九	二五、五八二八三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二、八七三五
同 十一年度	七、四四一、五〇七	—	七、四四一、五〇七	一四、七三三三三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	八、二三八
同 十一年度	九六、二四五、九三三	—	九六、二四五、九三三	三、一五〇、〇〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二、二八四八

鹽專賣 鹽ノ輸移入 輸移入狀況

年 度	米 國	獨 逸	西 班 牙	埃 及	チ ュ ニ ス	其 ノ 他	計	合 計	價 額
大正二年度	斤	15,110					64,030,904	1,247,265,444	八四四八七二
同 三年度	斤						82,074,706	1,757,275,900	一七三,一四七
同 四年度	斤	80,000					59,336,101	1,499,905,481	一,001,0一五
同 五年度	斤	111,405					82,509,848	1,887,497,009	一,二七〇,四六一
同 六年度	斤	180,335					237,336,688	3,874,833,400	四四八,四三三
同 七年度	斤	180,335					467,297,174	5,958,837,088	九六二,五二四三
同 八年度	斤	195,876					836,655,554	6,019,194,448	一,七一九四二一
同 九年度	斤	526,499					690,463,111	8,767,433,941	一三〇,四三二九
同 十年度	斤	526,499					14	80,433,799	一三〇,四三二九
同 十一年度	斤	573,883					875,128	631,125,151	一三〇,四三二九
	斤	514,133					3,045,031	4,348,925,538	五,三四五,九五四
	斤	101,198,446					4,070,726,888	49,938,830,117	四八,七三三,八六
	斤	33,666					4,070,726,888	74,606,694	六六,一一〇,九五

備考

一 自己輸入命令ニ係ルモノハ左方ニ内書傍記ス

### 第三節 購買價格

移輸入鹽ハ産地ニ於ケル價格及其ノ回送ニ要スル運賃等ヲ調査シ内地鹽ノ價格ニ對比シ之カ需要ヲ案シ相當價格ヲ協定シ隨意契約ヲ以テ之ヲ購入ス